

製品含有化学物質調査・回答マニュアル
[Ver.4 調査回答フォーマット対応]

2009年9月30日 第1.2版
＜JIG-101 Ed 2.0 対応版＞

（データフォーマット Ver.4.00 対応）

グリーン調達調査共通化協議会



改訂履歴：

2009.07.27：第1版 JIG-101 Ed 2.0 発行により新規作成

2009.08.26：第1.1版（誤記などの訂正）

- ・ P.7 ⑥の担当者名を記入者名に変更、P.12 ⑥ (3)の A06 を A05 に、A19 を A10 に訂正。
- ・ P.15 注4) の (4) を (5) に訂正、デカ-BDE の CAS 番号を 1163-19-5 に訂正。

2009.09.30：第1.2版：改訂内容

- ・ P.10 ①の(9)と(10)から、⑧を削除。（誤記訂正）
- ・ P.11 ③使用用途分類の(1)に、使用用途分類と含有判定 Y/N の整合性の注) を追加。
- ・ 別紙2の使用用途分類リストに、該当する含有判定 Y/N の欄を追加。
- ・ 別紙3の使用用途分類リストに、該当する含有判定 Y/N の欄を追加し、Ni-J-98（ニッケル）および B14-J-0（デカ-BDE）の使用用途分類の文言を変更。

目次

はじめに	P.4
1. 目的	P.4
2. 適用範囲	P.5
3. 用語の定義	P.5
4. 回答形式	P.6
5. 調査項目	P.6
6. 回答方式と調査回答フォーマット（データフォーマット）	P.14
7. 手書き用フォーマット	P.14
8. 運用フロー	P.14
9. 添付資料	
別表 A. 調査対象化学物質群リスト（JIG-101 Ed 2.0 別表 A の表 A 引用）	P.15
別紙 1. 含有判定フロー（二つの閾値レベルの場合）	P.17
別紙 2. 使用用途分類リスト（別表 A の 4 重金属）	P.18
別紙 3. 使用用途分類リスト（別表 A のその他の物質群）	P.20
別紙 4. 使用部位の例	P.22
別紙 5. JIG 例示物質リスト(金属換算係数掲載) JIG-101 Ed 2.0 別表 B 引用	P.25
別紙 6. 調査回答フォーマット（Ver.4 データフォーマット）	P.36
別紙 7. 手書き用フォーマット	P.38

はじめに

2006年1月、グリーン調達調査共通化協議会(Japan Green Procurement Survey Standardization Initiative: 以下 JGPSSI)は、欧米の業界団体 (EIA、EICTA) と協働で策定した電気・電子機器に関する含有化学物質調査の共通化のガイドラインである JIG-101(Joint industry guide)を導入しました。これに伴い JGPSSI は JIG に対応した Ver.3 調査回答フォーマットを定め、Ver.3 調査回答ツールとして公開し調査の共通化の普及に努めてきました。JIG-101 はその後、微修正により JIG-101A に改訂され Ver.3 調査回答ツールも適宜改訂して来しました。

又、その一方で、JGPSSI は含有化学物質に関する最新の法規制動向なども反映した JIG の抜本的な改訂作業を欧米団体 [CEA 及び DIGITALEUROPE (旧 EICTA)] と共に進めた結果、2009年4月に従来の JIG-101A を大幅に改訂した JIG-101 Ed 2.0 を発行しました。

JIG-101 Ed 2.0 は電気電子業界のニーズに応えるため、REACH 規則などの最新の法規制にも対応し、物質選定基準、閾値レベルなどの見直しにより物質群リストも大幅に改訂しました。これに対し JGPSSI は従来の Ver.3 調査回答フォーマットに代わり、JIG-101 Ed 2.0 に対応した Ver.4 調査回答フォーマットを策定し Ver.4 調査回答ツールとして 2009年7月に公開し、調査の共通化を提案しています。

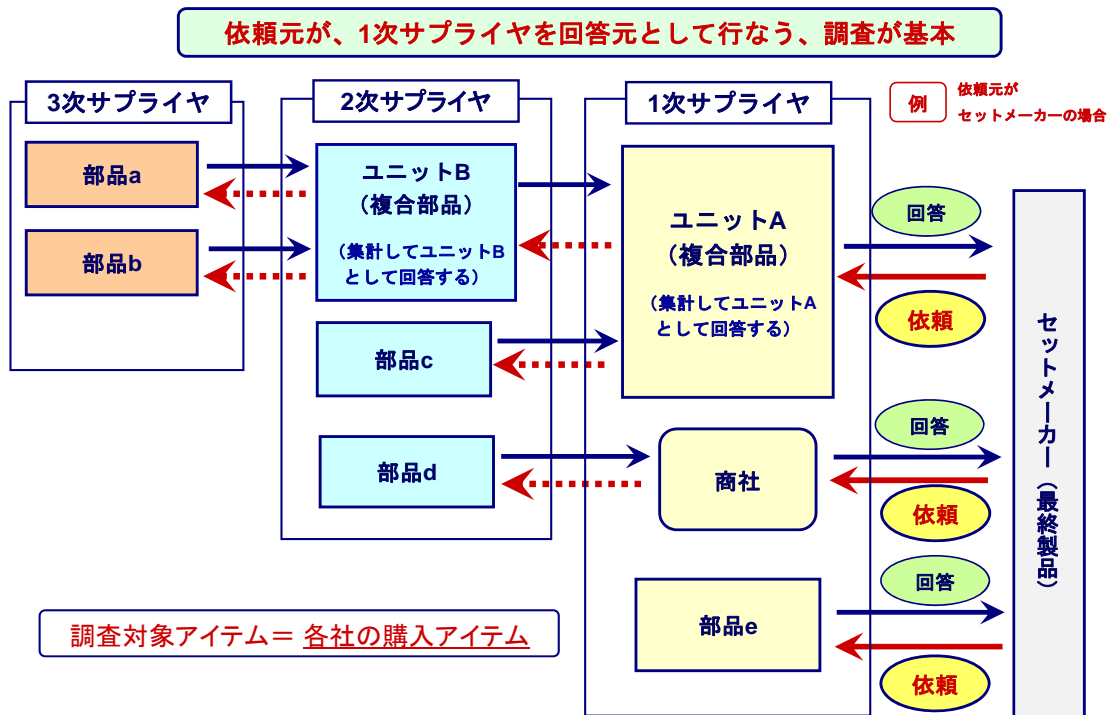
1. 目的

本調査・回答マニュアルは、JIG-101 Ed 2.0に沿ったVer.4調査回答フォーマットによる化学物質含有調査および回答方法に関する要項を定めたものです。JGPSSIでは電子データによるデータ交換を行うために、エクセル版のVer.4調査回答ツールを提供していますが、本マニュアルは、このツールに組込んでいるフォーマットの各項目の説明および回答方法を示しています。

(Ver.4調査回答フォーマットの回答形式は、従来のVer.3の標準型を基本としています。)

本マニュアルで対象としている化学物質含有調査は、依頼元が1次サプライヤを回答元として扱う事を基本としています。したがって、各依頼元が1次サプライヤから購入するものが調査対象アイテムとなります。又、下図の様に各依頼元がサプライチェーンを遡って同様な調査を行うこと、また川上供給者(素材メーカー側)から川下供給者(セットメーカー側)に含有化学物質情報を正確に伝達することを前提に定めたものです。

調査・回答の流れと調査対象アイテム



尚、本調査は企業が製品含有化学物質を管理するためのものであり、下記を目的とするものではありません。

- (1) 化学物質の非含有証明、あるいは法規制への対応の保証、並びに保証のための分析要求
- (2) 法規制の解釈
- (3) エンドユーザーが購入を決定する際の情報提供、等

又、製品含有化学物質管理に於ける、含有化学物質情報伝達に関する取り扱いについては、JGPSSI 発行の「製品含有化学物質管理ガイドライン第 2 版」を参照して下さい。

2. 適用範囲

本マニュアルに基づく調査は、電気・電子機器（付属品を含む）を構成する製品・部品・材料を対象に行います。電池は含みますが下記の調査には適用しません。

- (1) 回答元が依頼元に販売する製品を運搬・保管するために使用する梱包材
- (2) 製造工程で使用され、製品／部品に残留しない間接部材、副資材

3. 用語の定義

- (1) 製品：
回答者が提供している商品（アSEMBリー、サブアSEMBリー、コンポーネント、原料など）。製品には製品群を含めることができます。ただし、その製品群に含まれる製品が同一の機能を果たし、かつ含有化学物質情報開示の内容が一致していることを条件とします。
- (2) 化学物質群：
調査対象化学物質及びその化合物の総称。「本マニュアル別表 A（物質群リスト）、別紙 5（JIG 例示物質リスト）参照」
- (3) 意図的添加：
対象物に一定の性能を持たせるために添加された状態を言います。
- (4) 閾値レベル（報告レベル）：
製品または部品に含まれる化学物質または材料がこの値を超えると、本マニュアルの要求事項にしたがって報告しなければならない限界を示す濃度レベル。
閾値レベルには意図的添加と、数値で設定されている閾値 xx%(ppm)などがあります。
- (5) 不純物：
天然素材中に含有され工業材料の精製過程で工業技術的に除去しきれない物質または合成反応の過程で生じた工業技術的に除去しきれない物質を指します。素材の特性を変える目的で使用する場合は「意図的添加」として扱います。
- (6) リサイクル材料：
リサイクルという言葉に確たる定義はないが、一般的には「資源や廃棄物の再利用・再資源化」という意味で使われており、もう一度再利用・再資源化する材料の事を言います。
リサイクル材料には、その材料に意図して添加された含有化学物質等その材料の素性が把握されているクローズドリサイクル材料と、市場から入手し、その素性・含有化学物質が不明なオープンリサイクル材料があります。

- (7) **コンタミネーション：**
材料の製造工程において混入した物質。閾値未満に管理されていることを条件として含有を認められるが、含有量は削減する事が望まれます。
- (8) **使用部位：**
製品/部品の構成部位の中で調査対象化学物質を含有している部位のことを指します。
- (9) **使用目的・用途：**
化学物質を含有させるにあたり意図した性能・機能。
- (10) **均質材料：**
均質材料とは異なる材料へと機械的に解体できない素材を意味します。均質という用語は、「全体的に一様な組成であること」を意味します。「均質材料」の例は個々のタイプのプラスチック、セラミック、ガラス、金属、めっき、紙、未実装基板、樹脂、コーティングなどです。
- (11) **機械的に解体：**
機械的に解体という用語は、その材料が、原則として、例えば以下のような機械的操作によって分離できることを意味します：ねじ外し、切断、破壊、粉碎及び研磨工程。

4. 回答形式

本マニュアルは Ver.4 調査回答フォーマットを対象として記述していますが、回答形式は物質群レベルでの回答を対象とし、従来の Ver.3 調査回答フォーマットの標準型の考え方を継承しています。ただし REACH 対応の一部の物質群についての含有情報の詳細 < (5) 含有化学物質の情報を参照 > は、あらたに設定した物質単位行 (別紙 6. データフォーマット参照) により各化合物を CAS 番号レベルで回答する形式としています。

5. 調査項目 (各項目の記入方法)

(1) 依頼元に関する情報：

- ① **整理番号：**
依頼元で調査ファイルごとに管理する番号として使用します。依頼元が記入します。
- ② **依頼元記入日：**
依頼元の調査依頼日を記入します。日付書式は、年/月/日 (YYYY/MM/DD) とします。
- ③ **会社名：**
依頼元に関する情報です。
- ④ **DUNS ナンバー：**
依頼元に関する情報です。
(注)DUNS ナンバーとは D&B 社が発行した 9 桁の企業識別コードです。
- ⑤ **部署名：**
依頼元に関する情報です。
- ⑥ **担当者名：**
依頼元に関する情報です。
- ⑦ **電話番号 (担当者連絡先)：**
依頼元に関する情報です。

- ⑧ FAX 番号：
依頼元に関する情報です。
- ⑨ E-MAIL アドレス：
依頼元に関する情報です。
- ⑩ 依頼元管理項目 1～3：
依頼元に関する追加情報を記載します。依頼元管理項目 1～3 は依頼元の設定に基づき使
用します。それ以外の目的では使用しないで下さい。（使用例：部門コード、拠点コードなど）
- ⑪ 依頼元からの連絡事項：
回答を記入する際の依頼元からの注意点や連絡事項を記載する項目です。要求事項や保証を
求めるものではありません。

(2) 回答元に関する情報：

原則、下記に従ってご記入下さい。但し、依頼元から指示があった場合にはそれに従って
下さい。

- ① 回答元記入日：
ご回答日をご記入下さい。記入必須項目です。
日付書式は、年／月／日（YYYY/MM/DD）とします。
- ② 会社名：
回答元の会社名をご記入ください。記入必須項目です。
回答元が商社の場合、メーカーではなく商社の情報をご記入下さい。
- ③ DUNS ナンバー：
分からない場合は記入不要です。
- ④ 住所：回答元の住所をご記入下さい。
- ⑤ 部署名：回答元の部署名をご記入下さい。
- ⑥ 記入者名：
本調査データの報告担当者をご記入ください。記入必須項目です。
- ⑦ 電話番号：記入必須項目です。
上記⑥記載の担当者もしくはデータに関する問合せ担当者の電話番号をご記入ください。
- ⑧ FAX 番号：
上記⑥記載の担当者もしくはデータに関する問合せ担当者の FAX 番号をご記入下さい。
- ⑨ E-MAIL アドレス：
上記⑥記載の報告担当者もしくはデータに関する問合せ担当者の電子メールアドレスをご記
入下さい。
- ⑩ 依頼元管理項目 4～6：
依頼元管理項目 4～6 は依頼元で設定し、依頼元が回答元に関する情報を管理するために使用
します。それ以外の目的では使用しないで下さい。（使用例：取引先名、取引先コードなど）
- ⑪ 回答に関する追加情報：
回答全般に関するコメントなど（回答側が記入します。）

(3) 製品/部品/材料の情報 :

- ① 依頼元の製品/部品番号 : 記入必須項目です。(下記③の材料特定情報が全て無い場合のみ)
依頼元で使用する回答元の製品/部品の管理番号です。原則として依頼元が記入します。
- ② 依頼元の製品/部品/材料の名称:
調査対象アイテムに対し依頼元が使用する製品/部品/材料の名称です。原則として依頼元が記入します。
- ③ 材料特定情報 :
依頼元が金属類または樹脂類などの材料を調査対象とする時、その材料に上記①の製品/部品番号が設定されていない場合などに使用します。この情報を元に回答元は調査対象となっている材料を特定することができます。原則として依頼元が記入します。
 - ③-1 材料グレード No. :
材料を特定するグレード No.を記入する項目です。主に樹脂材料類で使用します。
 - ③-2 金属記号・JIS 記号 :
金属を特定する金属記号、または JIS で指定された金属記号を記入する項目です。主に金属材料で使用します。
 - ③-3 着色 No. :
材料の色を特定する No.です。この No.は材料メーカー、または着色元で管理されている No.等になります。主に樹脂材料類で使用します。
 - ③-4 板厚 (mm) :
材料の厚さを特定するための情報です。単位は mm になります。主に板状の材料(金属鋼板、シート材など)で使用します。
 - ③-5 色 :
上記の③-3 の着色 No.等の番号管理されておらず色情報が文字で特定される場合などに使用します。
 - ③-6 径(mm) :
材料の径を特定するための情報です。単位は mm になります。主に棒状の材料で使用します。
- ④ 依頼元項目 1~3 :
原則として依頼元で記入し、調査対象アイテムを特定・管理するための項目です。
(注) : 管理のためのデータフィールドです。個別に調査することを目的に使わないで下さい。
回答元では記入しないで下さい。
- ⑤ メーカー名 :
調査対象アイテムの製造メーカー名を記入します。記入必須項目です。
- ⑥ 回答元の製品/部品/材料の番号 : 記入必須項目です。
回答元が調査対象アイテムを特定する番号です。原則として回答元が記入します。
- ⑦ 回答元の製品/部品/材料の名称 :
回答元が提供している調査対象アイテムの商品名です。原則として回答元で記入します。
- ⑧ 回答元項目 1~3 :
回答元項目 1~3 は回答元が使用します。(回答元のメモ)
- ⑨ データバージョン :
回答元でご記入いただくデータのバージョンを特定する為の管理番号をご記入下さい。該当する情報がない場合は、未記入で結構です。
- ⑩ 改訂日 :
ご記入いただく日、若しくは上記⑨で記入したバージョンのデータを確定した日をご記入下さい。

- ⑪ 調査単位： 記入必須項目です。
含有量をご回答いただく際の調査対象アイテムの回答単位を選択して下さい。ただし、依頼元が調査単位を指定した場合は、それに従って下さい。

注)：部品の場合は原則、「Piece」（個）、原材料については、「g」、「kg」、「mm」、「m」、「cm²」、「m²」、「cc」、「liter」、「m³」の中から最も適切な単位を選択して下さい。

- ⑫ 調査単位質量(g/調査単位)： 記入必須項目です。
上記⑪で設定された調査単位当たりの総質量を g 単位で記入して下さい。
例) 調査単位が Piece (個) の場合 → 調査対象アイテム 1 Piece(個)当たりの質量
調査単位が kg の場合 → 調査対象アイテム 1kg あたりの質量=1000g

注意事項：「調査単位」と「調査単位質量」の関係について

通常、部品の場合は、部品 1 個あたりの含有量を回答するので、『piece』（個）を指定し、その質量を「調査単位質量」に記載します。回答する単位が、材料などのように、1kg あたりであれば、『kg』を指定して「調査単位質量」は"1000"(g) を記載。線材であれば、長さの単位『m』などを指定して「調査単位質量」には 1m あたりの質量を記載してください。また、容器入りの材料等については、『piece』を指定し、1 缶あたりの質量を記載するか、あるいは『g』を指定して 1(g)と記載するかどちらかを選択してご回答ください。

- ⑬ 含有総合判定： 記入必須項目です。
各物質群の含有判定で一つでも Y がある場合は Y とし、全て N の場合には N とします。

(Ver.4 調査回答ツールでは、含有総合判定は自動表示されます。)

(4) 含有化学物質群の情報：(含有化学物質群に関する各調査項目の回答方法)

(注 1)：各含有情報は、調査対象製品（例えば複合部品）を構成する各部品毎に回答する方法ではなく、調査対象製品毎に含有する化学物質の情報を集約（合計）して回答する事を基本とします。

(注 2)：調査回答の対象は本マニュアルの 9.添付資料の別表 A（以下、「別表 A」）の物質群です。例示物質についての調査はしませんが、JIG 例示物質リスト（別紙 5.）を参考にして対象物質群の含有の有無を確認して下さい。

(注 3)：一部のアゾ染料・顔料、ホルムアルデヒド、ニッケルなどは、製品用途によって『報告対象』が特定されています。詳細は別表 A の『報告対象』欄をご覧ください。

含有化学物質群の情報 (各調査項目)	各調査項目に関する回答方法
<p>① 閾値レベルによる含有判定 (Y/N)</p> <p>(全物質群回答必須)</p>	<p>(1) 別表 A の各物質群が閾値レベルを超えて含有するか否かを Y/N でお答え下さい。</p> <p>(2) 閾値レベル（報告レベル）は化学物質群ごとに別表 A で設定されています。（別表 A では単一の物質も物質群として扱います。）</p> <p>(3) 報告する自社の製品が別表 A の特定の『報告対象』に該当する場合、それぞれの『報告対象』の閾値レベルが適用されます。『報告対象』が特定の製品、部品などだけに設定されている場合、報告する製品が『報告対象』に該当しない場合は、含有量に関わらず、含有判定は N です。</p> <p>(4) 同一の物質群で複数の『報告対象』と閾値レベルが設定されている場合、どれか一つでも閾値レベルを超える含有があれば該当する物質群の含有判定は Y となります。 (例：鉛／鉛化合物)</p> <p>(5) 含有判定に際しては、RoHS 指令などの適用除外に該当するかどうかは考慮せず、あくまでも含有が、該当する閾値レベルを超えるかどうかで判定して下さい。（適用除外に該当するかどうかの情報は後述する③の使用用途分類の選択で行います。）</p> <p>(6) 閾値レベルが「意図的添加」のみに設定されている場合、意図的添加があれば含有量の大小に関わらず含有判定は Y であり、意図的添加がない場合は N となります。</p> <p>(7) 閾値レベルが「数値%(ppm)」のみに設定されている場合、意図的添加かどうか、又はその他の理由かどうかに関わらず、含有濃度が該当数値を超えている場合には含有判定が Y となります。尚、含有濃度算定式の分母は、閾値レベルにより異なる場合がありますのでご注意ください。（別表 A 参照）</p> <p>注：その他の理由とは意図的添加ではないもので、天然資源に含まれる不純物、工程反応残渣、コンタミネーション、リサイクル材の使用などを言います。</p> <p>(8) 閾値レベルが意図的添加と数値%(ppm)で設定されている場合の含有判定の方法は別紙 1 の含有判定フローを参考にして下さい。（水銀および TBTO の場合）</p> <p>(9) 含有判定が Y となった物質群については、下記の各調査項目②,③,④,⑤,⑥,⑦の欄に従い各含有情報に関する必要事項をご記入下さい。</p> <p>(10) 含有判定が N の場合であっても、含有が分かっている場合には、含有判定 Y の場合と同様に下記の各調査項目②,③,④,⑤,⑥,⑦の欄に従い各含有情報に関する必要事項をご記入下さい。 目的はサプライチェーンで情報を途切れさせない為で、結果として再調査を回避することができます。</p>

含有化学物質群の情報 (各調査項目)	各調査項目に関する回答方法
<p>② 総含有量(mg)</p> <p>(含有判定 Y の場合は 全物質群で回答必須)</p>	<p>(1) 「(3) 製品/部品/材料の情報」の⑪.で設定された調査単位あたりに含有している化学物質の総含有量を mg 単位、有効数字 2 桁 (3 桁目は四捨五入) でご記入下さい。 注) : 「同⑫の注意事項 : 調査単位と調査単位質量の関係について」を参照下さい。</p> <p>(2) 記入は把握されている含有量の最大値を原則とします。</p> <p>(3) 各物質群が金属及びその化合物の場合、次に示す内容に従って総含有量の算出を行って下さい。 ① 別表 A で CAS 番号が記載されている物質群 : その金属化合物の質量を適用します。 ② 別表 A で CAS 番号が記載されていない物質群 : 金属換算した金属元素質量を適用します。(別紙 5. JIG 例示物質リスト参照)</p> <p>注) : 各物質群が金属及びその化合物の場合、下記の⑥.最大均質材料含有率の算出は金属換算した金属元素質量に基づいて行います。</p>
<p>③ 使用用途分類</p> <p>(含有判定 Y の場合は 全物質群で回答必須)</p>	<p>(1) 該当する使用用途分類コードをリストから選択して下さい。複数の部位に含有している場合、該当する全ての使用用途分類コードをリストから選択して下さい。 注) : 各使用用途分類は、含有判定 Y か又は N によって該当する項目が割り当てられています。含有判定 (Y/N) に整合した使用用途分類を選択して下さい。 (別紙 2、別紙 3 の使用用途分類リスト、該当する含有判定 Y/N を参照)</p> <p>(2) 含有が RoHS 指令または ELV 指令の適用除外に該当する場合には、これらに対応する使用用途分類コードを選択して下さい。 (例 : Cd-R-2 は RoHS 指令の適用除外、Pb-RE-2 は RoHS 指令と ELV 指令共通の適用除外項目を意味しています。別紙 2、別紙 3 参照)</p> <p>(3) 該当する詳細な使用用途がリストにない場合には、Cd-J-0 などの”特定用途を除く含有”を選び、その趣旨を⑦.「含有化学物質に関する追記事項」に記入して下さい。</p> <p>(4) 含有判定が N の場合に各含有情報を回答する場合には、該当する使用用途分類コードを選択して下さい。</p> <p>注1) : 該当製品の『報告対象』が電池のみで、含有判定が N の場合 : Cd-RE-98、Pb-RE-98、又は Hg-RE-98 を選択して下さい。 注2) : 該当製品の『報告対象』が子供用製品または玩具のみで含有判定が N の場合 : Pb-RE-98 を選択して下さい。</p>
<p>④ 使用用途・目的</p> <p>(含有判定 Y の場合は 全物質群で回答必須)</p>	<p>(1) 使用用途・目的にはその化学物質を使用した意図を簡単に記入して下さい。</p> <p>例1) : 安定剤、可塑剤、着色剤、難燃剤、防錆、はんだ成分等</p> <p>例2) : 主成分、熱安定性向上、電気特性向上、機械特性向上等</p> <p>注) : REACH 対応の一部の物質群 (別表 A の注 4 参照) の使用用途分類を選択した場合に限り、使用用途・目的の情報は、(5) 含有化学物質の情報に従って記入して下さい。</p>
<p>⑤ 使用部位</p> <p>(含有判定 Y の場合は 全物質群で回答必須)</p>	<p>(1) 使用部位とは部品の構成部位の中で調査対象化学物質を含有している部位のことです。使用部位の名称は仕様書、図面に記載されている名称、調達先での呼び方、一般的な名称を記入して下さい。</p> <p>(2) 同一化学物質が複数の部位に含有されている場合には、主要な使用部位を記載して下さい。この場合には、後に「等」と記入して下さい。</p>

含有化学物質群の情報 (各調査項目)	各調査項目に関する回答方法
<p>⑤ 使用部位 (続き)</p>	<p>(3) 調査対象アイテムが単一電子部品及びその他の場合には、当該部品の構成図面、構成材料リスト等で記載されているものを部位とします。(別紙4参照)</p> <p>以下に例1)、2)、3)などを示します。</p> <p>例1): 積層セラミックコンデンサ中のセラミック材料、内部電極材料及び外部電極材料</p> <p>例2): 電解コンデンサ中のリード線、電解液、シーリング材及び電極箔</p> <p>例3): スイッチ中のゴム接点、バネ及びプラスチックカバー</p> <p>(4) 調査対象アイテムが機器製品、組立て電子部品の場合には、当該部品(製品)の構成図面、部品リストなどに記載されているものを部位とします。</p> <p>例): 積層セラミックコンデンサ、電解コンデンサ、プリント基板、組立用はんだ</p> <p><u>注): REACH対応の一部の物質群(別表Aの注4)参照)の使用用途分類を選択した場合に限り、使用部位の情報は、(5)含有化学物質の情報に従って記入して下さい。</u></p>
<p>⑥ 最大均質材料含有率(ppm)</p> <p>(含有判定Yの場合、特定の物質群のみ回答必須)</p>	<p>(1) 各物質群共に、含有化学物質の含有部位の均質材料(homogeneous material)に対する含有率(ppm)を記入して下さい。</p> <p>(2) 複数部位に同一の使用用途分類がある場合には、<u>最大値(ppm)</u>を記入して下さい。</p> <p>(3) 含有判定がYの場合、以下の9物質群の最大均質材料含有率の回答は必須とし、それ以外の物質群の場合は任意です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A05 : カドミウム/カドミウム化合物 ・A07 : 六価クロム化合物 ・A09 : 鉛/鉛化合物 ・A10 : 水銀/水銀化合物 ・B02 : ポリ臭化ビフェニル類(PBB類) ・B03 : ポリ臭化ジフェニルエーテル類(PBDE類) ・B14 : デカ-BDE(PBDE) ・B13 : パーフルオロオクタンスルホン酸塩(PFOS) ・C10 : フタル酸エステル類DINP、DIDP、DNOP (ただし使用用途分類コードC10-J-0のみ対象)
<p>⑦ 含有化学物質に関する追記事項</p> <p>(任意)</p>	<p>(1) 含有化学物質に関する追加の情報があれば、記載して下さい。</p> <p>例) ・材料/化学物質のCAS No. ISO No.など。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代替計画、削減計画など。 ・放射能に関する情報は必ず記載して下さい。たとえば、放射性同位元素の名称とコード、最大放射能レベル(MBq)、標準的放射能レベル(MBq)など。

(5) 含有化学物質の情報：
(REACH 対応の一部の物質群に関する CAS 番号レベルでの回答方法)

(注)：対象となる REACH 対応の一部の物質群については別表 A の注 4) を参照して下さい。

含有化学物質の情報 (各調査項目)	各調査項目に関する回答方法
① CAS 番号	<p>(1) 調査対象の化学物質の CAS 番号は、別表 A の注 4) で示す物質群に記載されているものです。</p> <p>注)：上記の対象物質の CAS 番号は代表的なものです。これら以外にも該当する物質があれば、その CAS 番号を記入して下さい。記入は任意とし、該当物質は 3 物質までとします。</p>
② 調査単位あたりの化合物含有量(mg) (含有判定 Y の場合は回答必須)	<p>(1) 調査単位あたり、対象の CAS 番号の化合物含有量を mg 単位、有効数字 2 桁 (3 桁目は四捨五入) でご記入下さい。</p> <p>注 1)：金属化合物の場合でも、金属換算せずにその化合物の含有量を記入下さい。 <別紙 5 の注) を参照></p> <p>注 2)：対象の CAS 番号の化合物含有量の合計は、該当する物質群の総含有量と同じ値とします。</p>
③ 使用用途・目的 (含有判定 Y の場合は回答必須)	<p>(1) 使用用途・目的には、対象の CAS 番号の化合物を使用した意図を簡単に記入して下さい。</p> <p>例 1)：安定剤、可塑剤、着色剤、難燃剤、防錆、はんだ成分等 例 2)：主成分、熱安定性向上、電気特性向上、機械特性向上等</p>
④ 使用部位 (含有判定 Y の場合は回答必須)	<p>(1) 対象の CAS 番号の化合物が含有している部位を記入して下さい。使用部位の名称は仕様書、図面に記載されている名称、調達先での呼び方、一般的な名称を記入して下さい。</p> <p>(2) 同一の化合物が複数の部位に含有されている場合には、主要な使用部位を記載して下さい。この場合には、後に「等」と記入して下さい。</p> <p>(3) 調査対象アイテムが単一電子部品及びその他の場合には、当該部品の構成図面、構成材料リスト等で記載されているものを部位とします。(別紙 4 参照)</p> <p>(4) 調査対象アイテムが機器製品、組立て電子部品の場合には、当該部品(製品)の構成図面、部品リストなどに記載されているものを部位とします。 例)：積層セラミックコンデンサ、電解コンデンサ、プリント基板、組立用はんだ</p>
⑤ 調査単位あたりの重量濃度(%) (含有判定 Y の場合は回答必須)	<p>(1) 対象の CAS 番号の化合物の調査単位あたりの重量濃度を%単位で記入下さい。</p> <p>計算式=$(\text{含有量 mg} \times 10^{-3}) \div \text{調査単位質量 g} > \times 100$</p> <p>(Ver.4 調査回答ツールでは、重量濃度は自動計算されます。)</p>
⑥ 含有化学物質に関する追記事項 (任意)	<p>(1) 対象の CAS 番号の化合物の含有に関する追加の情報があれば記入して下さい。</p>

6. 回答方式と調査回答フォーマット（データフォーマット）

本協議会では、回答時のデータ等の並び方についての条件をルール化し、Ver.4 調査回答フォーマット（データフォーマット）として決めました（別紙6.参照）。ご回答は、協議会で定めたこの調査回答フォーマット（データフォーマット）に基づく電子データ（JGP4 ファイル）を交換することが原則となります。また、協議会ではこの調査回答フォーマット（データフォーマット）に基づく JGP4 ファイルを作成するための Ver.4 調査回答ツールを作成しフリーソフトウェアとして提供しています。JGP4 ファイルの作成にあたっては、調査回答ツールを使用せず直接 JGP4 ファイルを作成してご回答いただいても構いません。（下記の8. 運用フローを参照）

エクセル版の調査回答ツールを用いた依頼データ、回答データ作成のための操作方法、入力方法およびその他の機能については、ホームページに掲載している「[Ver.4 調査回答ツール操作マニュアル](#)」を参照願います。

7. 手書き用フォーマット

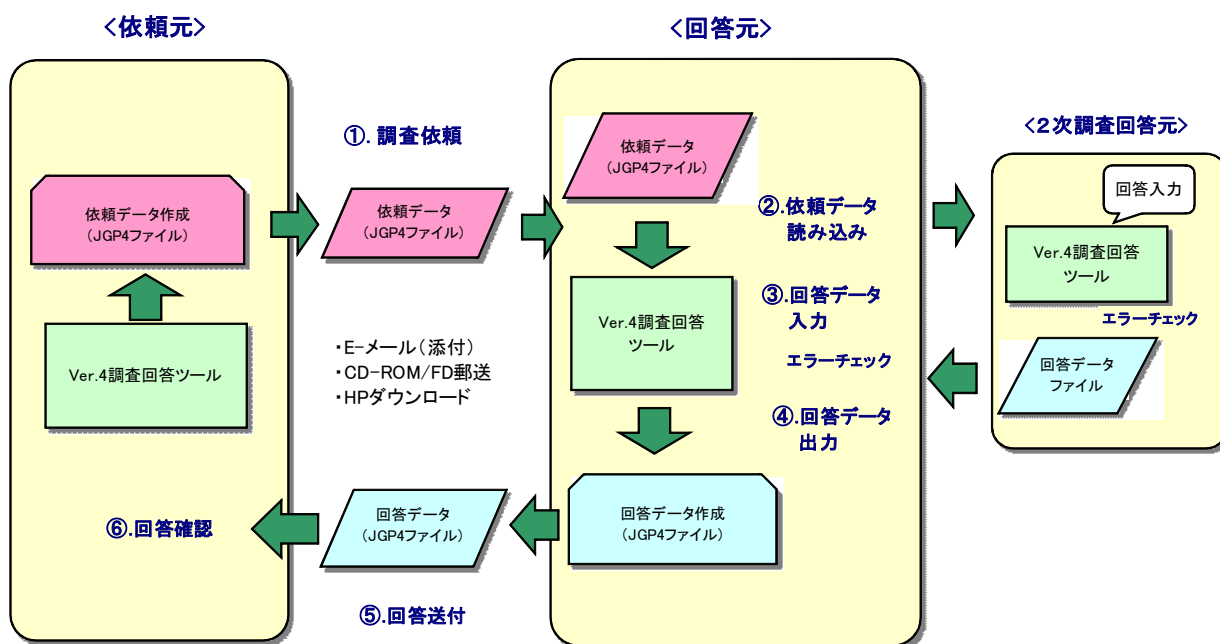
本協議会では上記6. で説明している様に、調査回答は原則として JGP ファイルの交換を前提としていますが、手書き用 Ver.4 調査回答フォーマットも提供します。（別紙7. 参照）

手書き用のフォーマットは電子フォーマット（JGP ファイル）が扱えない場合に使用いただく補助用のフォーマットです。手書き用フォーマットは別紙7.をコピーしてご使用下さい。

尚、手書き用フォーマットでは、含有判定（Y/N）は該当する方に丸をして下さい。使用用途分類、使用用途・目的、使用部位、含有率および含有化学物質に関する追記事項は<第二階層>の

【含有化学物質群－詳細情報】の各欄に記入して下さい。また、REACH 対応の一部の物質群の CAS 番号レベルの含有情報については<第三階層>の【含有化学物質－詳細情報】に記入して下さい。手書きフォーマットによる調査回答方法については本調査・回答マニュアルに従って下さい。又、手書き用フォーマットは本調査・回答マニュアルの別紙に掲載した PDF ファイルのみの提供とします。調査項目などの変更は行わないで下さい。

8. 運用フロー



(注) 調査回答ツールを使用せずに回答データを作成しても構いません。

9. 添付資料

別表 A. 調査対象物質群リスト (JIG-101 Ed 2.0 和訳版 別表 A の表 A を引用)

- 注1) 物質群の掲載順は Ver.4 調査回答ツールでの表記と同じであり、JIG と異なります。
 注2) 表中のクライテリアは JIG-101 Ed 2.0 で規定している物質群選定基準です。
 注3) 各物質群分類 No.は JGPSSI が独自で設定したものです。従来から追加された物質群には新規の番号を設定しています。
 注4) REACH 対応の一部の物質群 (物質群分類 No. A17、A20、A21、B11、B09、B16、C09) に関する CAS 番号レベルでの回答方法は本文の (5) 含有化学物質の情報、を参照して下さい。(Ver.4 調査回答ツールでは第三階層で回答を記入します。)

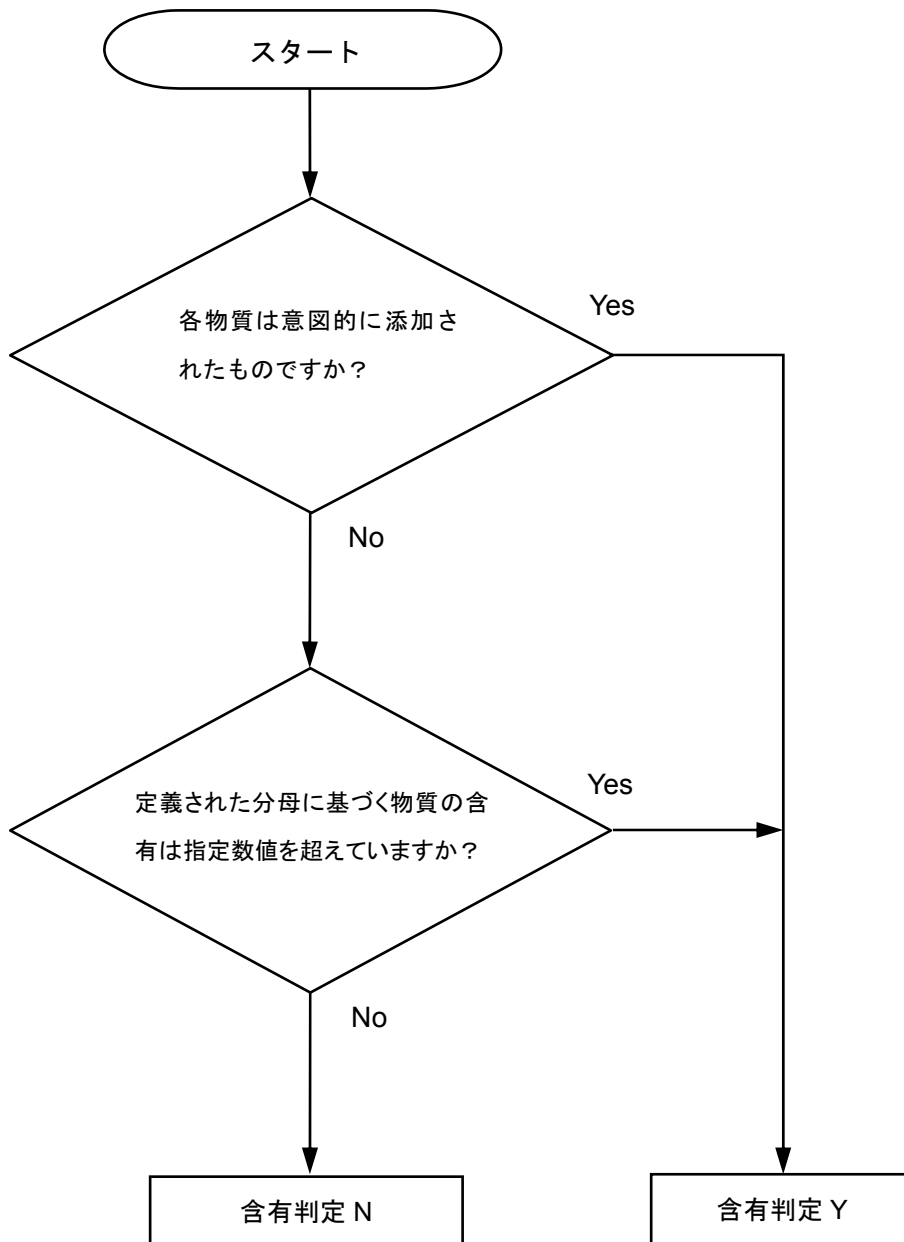
クライテリア	物質群分類 No.	物質群	『報告対象』	閾値レベル (報告レベル)
R	A05	カドミウム／カドミウム化合物	電池を除くすべて	均質材料の 0.01 重量% (100ppm)
R	A05	カドミウム／カドミウム化合物	電池	電池の 0.0005 重量% (5ppm)
R	A07	六価クロム化合物	すべて	均質材料の 0.1 重量% (1000ppm)
R	A09	鉛／鉛化合物	下記に示す対象以外のすべて	均質材料の 0.1 重量% (1000ppm)
R	A09	鉛／鉛化合物	主として12歳以下の子供向けの消費者製品	子供用製品の 0.03 重量% (300ppm)
R	A09	鉛／鉛化合物	玩具及び子供向け製品の塗料又は表面塗装	表面塗装の 0.009 重量%
R	A09	鉛／鉛化合物	熱硬化性樹脂または熱可塑性樹脂で被覆された電線・ケーブル又はコード	表層被覆の 0.03 重量% (300ppm)
R	A09	鉛／鉛化合物	電池	電池の 0.004 重量% (40ppm)
R	A10	水銀／水銀化合物	電池以外すべて	意図的添加または均質材料の 0.1 重量% (別紙1. 判定フロー参照)
R	A10	水銀／水銀化合物	電池	電池の0.0001重量% (1ppm)
R	A11	ニッケル	長時間皮膚に接する場合はすべて	意図的添加
R	A17	トリブチルスズ=オキシド (TBTO) (CAS No. 56-35-9)	すべて	意図的添加、または製品の 0.1 重量% (1,000ppm) (別紙 1. 判定フロー参照)
R	A18	一部のトリブチルスズ(TBT)、トリフェニルスズ(TPT)	すべて	意図的添加
I	A19	酸化ベリリウム (CAS No. 1304-56-9)	セラミックス	製品の 0.1 重量% (1,000ppm)
R	A20	五酸化ニヒ素 (CAS No. 1303-28-2)	すべて	製品の 0.1 重量% (1,000ppm)
R	A21	三酸化ニヒ素 (CAS No. 1327-53-3)	すべて	製品の 0.1 重量% (1,000ppm)
R	B02	ポリ臭化ビフェニル類 (PBB 類)	すべて	均質材料の 0.1 重量% (1000ppm)
R	B03	ポリ臭化ジフェニルエーテル類 (PBDE 類)	すべて	均質材料の 0.1 重量% (1000ppm)
R	B14	デカ-BDE (PBDE) (CAS No.1163-19-5)	テレビおよびコンピュータハウジング	意図的添加

クライテリア	物質群分類 No.	物質群 (続き)	『報告対象』	閾値レベル (報告レベル)
R	B11	ヘキサブロモシクロドデカン (HBCDD) <すべての主要ジアステレオ異性体を含む> (CAS No. 25637-99-4、CAS No. 3194-55-6) (JIG-101 Ed 2.0 別表 B 参照)	すべて	製品の 0.1 重量% (1,000ppm)
I	B08	臭素系難燃剤 (PBB と PBDE 又は HBCDD 以外)	プリント配線基板ユニットに含まれるものを除く、25グラムを超えるプラスチック部品	製品の 0.1 重量% (1,000ppm)
R	B05	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB類) および特定代替品	すべて	意図的添加
R	B15	ポリ塩化ターフェニル類 (PCT類)	すべて	意図的添加
R	B06	ポリ塩化ナフタレン (塩素原子数が 3 以上)	すべて	意図的添加
R	B09	短鎖型塩化パラフィン類 (C10 -C13) (CAS No. 85535-84-8)	すべて	製品の 0.1 重量% (1,000ppm)
A	B16	リン酸トリス (2-クロロエチル) (TCEP) (CAS No. 115-96-8)	すべて	製品の 0.1 重量% (1,000ppm)
R	B12	過塩素酸塩	すべて	製品の 0.0000006 重量% (0.006ppm)
R	B13	パーフルオロオクタンスルホン酸塩 (PFOS)	すべて	意図的添加
R	B10	フッ素系温室効果ガス (PFC, SF6, HFC)	すべて	意図的添加
I	B07	ポリ塩化ビニル (PVC)	すべて	製品の 0.1 重量% (1,000ppm)
R	C01	アスベスト類	すべて	意図的添加
R	C02	一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料	織物と皮革	仕上がり織物/皮革製品の 0.003 重量% (30ppm)
R	C04	オゾン層破壊物質	すべて	意図的添加
R	C06	放射性物質	すべて	意図的添加
R	C07	ホルムアルデヒド	織物	織物製品の 0.0075 重量% (75ppm)
R	C07	ホルムアルデヒド	複合木材製品または部品	意図的添加
R	C08	フェノール、2-(2H-ベンゾトリアゾール-2-yl)-4,6-ビス(1,1-ジメチルエチル) (CAS No. 3846-71-7)	すべて	意図的添加
R	C09	フタル酸エステル類 DEHP : (CAS No.117-81-7) DBP : (CAS No.84-74-2) BBP : (CAS No.85-68-7)	すべて	製品の 0.1 重量% (1,000ppm)
R	C10	フタル酸エステル類 DINP : (CAS No.28553-12-0, CAS No.68515-48-0) DIDP : (CAS No.26761-40-0, CAS No.68515-49-1) DNOP : (CAS No.117-84-0)	子供の口に入る玩具、または育児用品	可塑化した材料の 0.1 重量% (1,000 ppm)

別紙 1. 含有判定フロー（二つの閾値レベルの場合）

<JIG-101 Ed 2.0 和訳版 別表 C 引用>

- ・水銀／水銀化合物（電池以外すべて）および TBTO に適用されます。



別紙 2. 使用用途分類リスト (別表 A の 4 重金属)

物質群	関連法規制		右に該当する含有判定 Y/N	使用用途分類コード	使用用途分類	
	RoHS	ELV				
カドミウム/カドミウム化合物	○		Y	Cd-R-1	均質材料単位あたり100ppmを超える、EU指令76/769/EECの改正指令91/338/EECに基づき禁止された用途を除く電気接点とめっき中のカドミウム	
	○			Cd-R-2	均質材料単位あたり100ppmを超えるカドミウムを含む光学ガラス及びフィルターガラス	
	○			Cd-R-3	均質材料単位あたり100ppmを超えるカドミウムを含むホウケイ酸ガラスへのエナメル塗布用印刷インキ	
	○			Cd-R-4	均質材料単位あたり100ppmを超える、音圧レベル100dB(A)以上の高耐久カスピーカの変換器のボイスコイルに直付けされる導電体の電氣的/機械的なはんだ接合部分の合金中のカドミウム	
	○			Cd-R-5	均質材料単位あたり100ppmを超える、プロ向け音響機器に適用される光カプラーのためのフォトレジスタ中のカドミウム、2009年12月31日まで	
	○			Cd-R-6	均質材料単位あたり100ppmを超える、酸化ベリリウムと結合したアルミニウム上に使用される厚膜ペースト中のカドミウムおよび酸化カドミウム中のカドミウム	
		○		Cd-E-2	均質材料単位あたり100ppmを超えるカドミウムを含む電気自動車のバッテリー	
	---	---		Cd-B-1	電池重量あたり5ppmを超えるカドミウムを含有する電池	
	---	---		Cd-J-0	特定用途を除く均質材料単位あたり100ppmを超えるカドミウムの意図的添加の含有がある場合(*右欄に詳細記入)	
	---	---		Cd-J-99	不純物/リサイクル材料/コンタミネーションとして、均質材料単位あたり100ppmを超えるカドミウムの含有	
	○			N	Cd-R-0	特定用途を除く均質材料単位あたり100ppm以下のカドミウムの意図的添加の含有がある場合(*右欄に詳細記入)
	○	○			Cd-RE-98	不純物/リサイクル材料/コンタミネーションとして、均質材料単位あたり100ppm以下のカドミウムの含有
六価クロム化合物	○		Y	Cr-R-1	均質材料単位あたり1000ppmを超える、吸収型冷蔵庫中のカーボン・スチール冷却システムの防錆用の六価クロム	
		○		Cr-E-1	均質材料単位あたり1000ppmを超える六価クロムを含む防錆コーティング(下記Cr-E-2以外)	
		○		Cr-E-2	均質材料単位あたり1000ppmを超える六価クロムを含む車体部ボルトナット組立て関係の防錆コーティング	
		○		Cr-E-3	均質材料単位あたり1000ppmを超える六価クロムを含むキャラバン車の(吸着)冷蔵庫	
	---	---		Cr-J-0	特定用途を除く均質材料単位あたり1000ppmを超える六価クロムの意図的添加の含有がある場合(*右欄に詳細記入)	
	---	---		Cr-J-99	不純物/リサイクル材料/コンタミネーションとして、均質材料単位あたり1000ppmを超える六価クロムの含有	
	○		N	Cr-R-0	特定用途を除く均質材料単位あたり1000ppm以下の六価クロムの意図的添加の含有がある場合(*右欄に詳細記入)	
	○	○		Cr-RE-98	不純物/リサイクル材料/コンタミネーションとして、均質材料単位あたり1000ppm以下の六価クロムの含有	
鉛/鉛化合物(続きあり)	○	○	Y	Pb-RE-1	均質材料単位あたり1000ppmを超える、CRT/電子部品/蛍光管に使用されるガラス中の鉛	
	○	○		Pb-RE-2	均質材料単位あたり1000ppmを超える、電子セラミック部品中の鉛	
	○	○		Pb-RE-3	均質材料単位あたり1000ppmを超えた、鋼材(亜鉛めっき、快削鋼を含む)中の0.35wt%以下の鉛の含有	
	○	○		Pb-RE-4	均質材料単位あたり1000ppmを超えた、銅合金(真鍮、りん青銅等)中の4wt%以下の鉛の含有	
	○			Pb-R-1	均質材料単位あたり1000ppmを超えた、アルミニウム材料中の0.4wt%以下の鉛の含有	
	○			Pb-R-2	高融点はんだ中の鉛(85wt%を超える鉛を含む鉛合金)	
	○			Pb-R-3	均質材料単位あたり1000ppmを超える、サーバー、ストレージ及びストレージ・アレイ・システム、交換、シグナリング、伝送及び通信ネットワーク管理のためのネットワーク・インフラ機器用のはんだ中の鉛	
	○			Pb-R-4	均質材料単位あたり1000ppmを超える鉛を含むコンプライアントピン・コネクタ	
	○			Pb-R-5	均質材料単位あたり1000ppmを超える鉛を含む熱伝導モジュールCリング用コーティング材	
	○			Pb-R-6	均質材料単位あたり1000ppmを超える鉛を含む光学ガラス及びフィルターガラス	
	○			Pb-R-7	85wt%未満、80wt%を超える鉛を含むマイクロプロセッサのピンとパッケージ接合用の2種類を超える元素で構成されるはんだ	
	○			Pb-R-8	均質材料単位あたり1000ppmを超える、Flip Chip ICパッケージ内で半導体のダイとキャリアー接合用のはんだ中の鉛	
	○			Pb-R-9	均質材料単位あたり1000ppmを超える鉛を含む鉛青銅製の軸受胴とブッシング	
	○			Pb-R-10	均質材料単位あたり1000ppmを超える、ケイ酸塩(silicate)がコーティングされたバルブを有する直線状白熱電球の鉛	
	○			Pb-R-11	均質材料単位あたり1000ppmを超える、プロフェッショナル向け複写用途に使用される高輝度放電(HID)ランプ中の放射媒体としてのハロゲン化鉛	
	○			Pb-R-12	均質材料単位あたり1000ppmを超える、BSP(BaSi2O5:Pb)等の蛍光体を含む日焼け用ランプとして、およびSMS(Sr,Ba2MgSi2O7:Pb)等の蛍光体を含む、ジアゾ印刷複写、リソグラフィ、捕虫器、光化学、硬化処理用の専用ランプとして使用される放電ランプの蛍光体の付活剤としての鉛(重量比1%以下の鉛)	
○		Pb-R-13	均質材料単位あたり1000ppmを超える、非常にコンパクトな省エネルギーランプ(ESL)における、主アマルガムとしての特定の組成物PbBiSn-HgおよびPbInSn-Hg、ならびに補助アマルガムとしてのPbSn-Hgの鉛			
○		Pb-R-14	均質材料単位あたり1000ppmを超える、液晶ディスプレイ(LCD)に使用される平面蛍光ランプの前面および後面基板を接合するために使用されるガラスの中の鉛酸化物の鉛			
○		Pb-R-15	均質材料単位あたり1000ppmを超える鉛を含むホウケイ酸ガラスへのエナメル塗布用印刷インキ			
○		Pb-R-16	均質材料単位あたり1000ppmを超える、光ファイバー通信システムに使用されるRIG(希土類鉄ガーネット)フェラデー回転子に不純物として含まれる鉛、2009年12月31日まで			

別紙 2. (4 重金属の続き)

物質群	関連法規制		右に該当する含有判定Y/N	使用用途分類コード	使用用途分類		
	RoHS	ELV					
鉛/鉛化合物 (続き)	○		Y	Pb-R-17	均質材料単位あたり1000ppmを超える、ピッチが0.65mm以下でNiFeリードフレームを持つコネクタ以外の微細ピッチコンポーネントの仕上げ処理が施された部位に含まれる鉛、また、ピッチが0.65mm以下で銅リードフレームを持つコネクタ以外の微細ピッチコンポーネントの仕上げ処理が施された部位に含まれる鉛		
	○			Pb-R-18	均質材料単位あたり1000ppmを超える、機械加工通し穴付き円盤状および平面アレーセラミック多層コンデンサへのはんだ付け用はんだに含まれる鉛		
	○			Pb-R-19	均質材料単位あたり1000ppmを超える、構造要素に用いられるプラズマ表示盤 (PDP) および表面伝導電子エミッタ表示盤 (SED) に含まれる酸化鉛。特に、前後ガラス誘電体層、バス電極、ブラックストライプ、アドレス電極、バリアリブ、シールフリット、フリットリング、およびプリントペーストに含まれる鉛酸化物の鉛		
	○			Pb-R-20	均質材料単位あたり1000ppmを超える鉛を含むブラックライトブルー (BLB) ランプのガラス筐体に含まれる鉛酸化物		
	○			Pb-R-21	均質材料単位あたり1000ppmを超える、高出力 (125dB SPL以上の音響パワーレベルで数時間作動すると規定されている) スピーカーに使用されるトランスデューサ用はんだとして用いられる鉛合金中の鉛		
	○			Pb-R-22	均質材料単位あたり1000ppmを超える、理事会指令69/493/EECの付属書1 (カテゴリ1、2、3および4) で定義されているクリスタルガラスに含まれる鉛		
	○			Pb-R-23	均質材料単位あたり1000ppmを超える、水銀を含有しない薄型蛍光灯ランプ (たとえば、液晶ディスプレイや、デザイン用または工業用照明に用いられるもの) に使用されるはんだ材の中の鉛		
	○			Pb-R-24	均質材料単位あたり1000ppmを超える、アルゴン・クリプトンレーザ管のウインドウ組立部品を形成するために用いられるシールフリット中の酸化鉛		
	○			Pb-R-25	均質材料単位あたり1000ppmを超える、電カトランス中の、直径100 μm 以下の薄型銅線のはんだ用のはんだ中の鉛		
	○			Pb-R-26	均質材料単位あたり1000ppmを超える、サーメットベースのトリマー電位差計の構成要素中の鉛		
	○			Pb-R-27	均質材料単位あたり1000ppmを超える、亜鉛ホウ酸塩処理ガラス (zinc borat glass) 体ベース上の高圧ダイオードのめっき層中の鉛		
		○			Pb-E-1	機械加工目的のアルミニウム中の鉛 (0.4<Pb≤1.5wt%)	
		○			Pb-E-2	均質材料単位あたり1000ppmを超える鉛を含む機械加工目的のアルミニウム (Pb≤0.4wt%)	
		○			Pb-E-3	均質材料単位あたり1000ppmを超える鉛を含むベアリングシェル/軸受(合金)	
		○			Pb-E-4	均質材料単位あたり1000ppmを超える鉛を含むバッテリー	
		○			Pb-E-5	均質材料単位あたり1000ppmを超える鉛を含む制御装置(パイプレーションダンパ)	
		○			Pb-E-6	均質材料単位あたり1000ppmを超える、0.5wt%以下の流体ハンドリング・パワートレーン用エラストマーの加硫剤及び安定剤中の鉛	
		○			Pb-E-7	均質材料単位あたり1000ppmを超える、0.5wt%以下のパワートレーン用エラストマーの接着剤中の鉛	
		○			Pb-E-8	均質材料単位あたり1000ppmを超える鉛を含む電子基板及びその他の電気部品のはんだ	
		○			Pb-E-10	均質材料単位あたり1000ppmを超える鉛を含むバルブシート	
		○			Pb-E-11	均質材料単位あたり1000ppmを超える鉛を含む起爆剤	
		---		---	Pb-J-1	均質材料単位あたり300ppmを超える、電線及びコード類の被覆中の鉛	
		---		---	Pb-J-2	調査単位あたり300ppmを超える鉛を含む、12歳以下の子供用製品への使用	
		---		---	Pb-J-3	おもちゃ用途の部品・材料で、塗装などの表面処理層単位あたり0.009%を超える鉛の含有	
		---		---	Pb-B-1	電池重量あたり40ppmを超える鉛を含有する電池	
		---		---	Pb-J-0	特定用途を除く均質材料単位あたり1000ppmを超える鉛の意図的添加の含有がある場合("右欄に詳細記入)	
		---		---	Pb-J-99	不純物/リサイクル材料/コンタミネーションとして、均質材料単位あたり1000ppmを超える鉛の含有	
		○			N	Pb-R-0	特定用途を除く均質材料単位あたり1000ppm以下の鉛の意図的添加の含有がある場合("右欄に詳細記入)
		○		○		Pb-RE-98	不純物/リサイクル材料/コンタミネーションとして、均質材料単位あたり1000ppm以下の鉛の含有
	水銀/水銀化合物	○			Y	Hg-R-1	水銀が1本あたり5mgを超えないコンパクト蛍光灯ランプ
○			Hg-R-2	水銀が1本あたり以下の閾値を超えない一般照明用の直管形蛍光灯ランプ halophosphate (白色の蛍光体) : 10mg triphosphate with normal lifetime (通常寿命を有する三波長蛍光体) : 5mg triphosphate with long lifetime (長寿命を有する三波長蛍光体) : 8mg			
○			Hg-R-3	均質材料単位あたり1000ppmを超える水銀を含む特殊用途用の直管形蛍光灯ランプ			
○			Hg-R-4	均質材料単位あたり1000ppmを超える水銀を含むRoHS指令2002/95/ECの附属書に特に定めていないその他のランプ			
○			Hg-R-5	ディスプレイあたり30mgまでの含有量のDCプラズマディスプレイ中の陰極スパッタリング反応抑制剤として使用される、均質材料単位あたり1000ppmを超える水銀、2010年7月1日まで			
		○		Hg-E-1		均質材料単位あたり1000ppmを超える水銀を含むディスチャージランプ及び計器パネルディスプレイ	
		---	---	Hg-B-1		電池重量あたり1ppmを超える水銀を含有する電池	
		---	---	Hg-J-0		特定用途を除く均質材料単位あたり1000ppmを超える水銀の意図的添加の含有がある場合("右欄に詳細記入)	
		---	---	Hg-J-99		不純物/リサイクル材料/コンタミネーションとして、均質材料単位あたり1000ppmを超える水銀の含有	
		○		N		Hg-R-0	特定用途を除く均質材料単位あたり1000ppm以下の水銀の意図的添加の含有がある場合("右欄に詳細記入)
	○	○	Hg-RE-98		不純物/リサイクル材料/コンタミネーションとして、均質材料単位あたり1000ppm以下の水銀の含有		

別紙 3. 使用用途分類リスト (別表 A のその他の物質群)

物質群	関連法規制		右に該当する含有判定Y/N	使用用途分類コード	使用用途分類
	RoHS	ELV			
ニッケル	---	---	Y	Ni-J-1	長期間皮膚に接触する用途で、意図的添加の含有がある場合
	---	---	N	Ni-J-98	Ni-J-1以外の含有がある場合
トリブチルスズ=オキシド (TBTO, CAS.No.56-35-9)	---	---	Y	A17-J-3	調査単位あたりの重量比が0.1%を超える含有がある場合
	---	---		A17-J-4	A17-J-3を除く意図的添加の含有がある場合
	---	---	N	A17-J-98	A17-J-3、A17-J-4以外の含有がある場合
一部のトリブチルスズ (TBT)及びトリフェニルスズ (TPT)	---	---	Y	A18-J-3	意図的添加の含有がある場合
	---	---	N	A18-J-98	不純物の含有がある場合
酸化ベリリウム (CAS No. 1304-56-9)	---	---	Y	A19-J-0	調査単位あたりの重量比が0.1%を超える含有がある場合
	---	---	N	A19-J-98	調査単位あたりの重量比が0.1%以下の含有がある場合
五酸化二ヒ素 (CAS No. 1303-28-2)	---	---	Y	A20-J-0	調査単位あたりの重量比が0.1%を超える含有がある場合
	---	---	N	A20-J-98	調査単位あたりの重量比が0.1%以下の含有がある場合
三酸化二ヒ素 (CAS No. 1327-53-3)	---	---	Y	A21-J-0	調査単位あたりの重量比が0.1%を超える含有がある場合
	---	---	N	A21-J-98	調査単位あたりの重量比が0.1%以下の含有がある場合
ポリ臭化ビフェニル類 (PBB類)	---	---	Y	B02-J-0	均質材料単位あたり1000ppmを超えるPBBの意図的添加の含有がある場合(*右欄に詳細記入)
	---	---		B02-J-99	不純物/リサイクル材料/コンタミネーションとして、均質材料単位あたり1000ppmを超えるPBBの含有
	○		N	B02-R-0	均質材料単位あたり1000ppm以下のPBBの意図的添加の含有がある場合(*右欄に詳細記入)
	○			B02-R-98	不純物/リサイクル材料/コンタミネーションとして、均質材料単位あたり1000ppm以下のPBBの含有
ポリ臭化ジフェニルエーテル類 (PBDE類)	---	---	Y	B03-J-0	均質材料単位あたり1000ppmを超えるPBDEの意図的添加の含有がある場合(*右欄に詳細記入)
	---	---		B03-J-99	不純物/リサイクル材料/コンタミネーションとして、均質材料単位あたり1000ppmを超えるPBDEの含有
	○		N	B03-R-0	均質材料単位あたり1000ppm以下のPBDEの意図的添加の含有がある場合(*右欄に詳細記入)
	○			B03-R-98	不純物/リサイクル材料/コンタミネーションとして、均質材料単位あたり1000ppm以下のPBDEの含有
Deca-BDE (PBDE) (CAS No.1163-19-5)	---	---	Y	B14-J-0	テレビ及びコンピュータの外装材に意図的に添加されている場合
	---	---	N	B14-J-98	B14-J-0以外の含有がある場合
ヘキサプロモシクロドデカン (HBCDD) <全ての主要ジアステレオ異性体を含む>(CAS No. 25637-99-4, CAS No. 3194-55-6) (JIG-101 Ed 2.0 別表B参照)	---	---	Y	B11-J-0	調査単位あたりの重量比が0.1%を超える含有がある場合
	---	---	N	B11-J-98	調査単位あたりの重量比が0.1%以下の含有がある場合
臭素系難燃剤 (PBB類、PBDE類およびHBCDDを除く)	---	---	Y	B08-J-1	調査単位あたりの重量比が0.1%を超える含有がある場合
	---	---	N	B08-J-98	調査単位あたりの重量比が0.1%以下の含有がある場合
ポリ塩化ビフェニル類 (PCB類) 及び特定代替物質 (JIG-101 Ed 2.0の別表Bを参照)	---	---	Y	B05-J-1	意図的添加の含有がある場合
	---	---	N	B05-J-98	不純物の含有がある場合
ポリ塩化ターフェニル類 (PCT類)	---	---	Y	B15-J-1	意図的添加の含有がある場合
	---	---	N	B15-J-98	不純物の含有がある場合
ポリ塩化ナフタレン (塩素数が3以上)	---	---	Y	B06-J-1	意図的添加の含有がある場合
	---	---	N	B06-J-98	不純物の含有がある場合
短鎖型塩化パラフィン (炭素数10~13) (CAS No. 85535-84-8)	---	---	Y	B09-J-1	調査単位あたりの重量比が0.1%を超える含有がある場合
	---	---	N	B09-J-98	調査単位あたりの重量比が0.1%以下の含有がある場合
リン酸トリス(2-クロロエチル) (TCEP, CAS.No.115-96-8)	---	---	Y	B16-J-0	調査単位あたりの重量比が0.1%を超える含有がある場合
	---	---	N	B16-J-98	調査単位あたりの重量比が0.1%以下の含有がある場合
過塩素酸塩	---	---	Y	B12-J-0	調査単位あたりの重量比が6ppbを超える含有がある場合
	---	---	N	B12-J-98	調査単位あたりの重量比が6ppb以下の含有がある場合

別紙 3. (その他の物質群の続き)

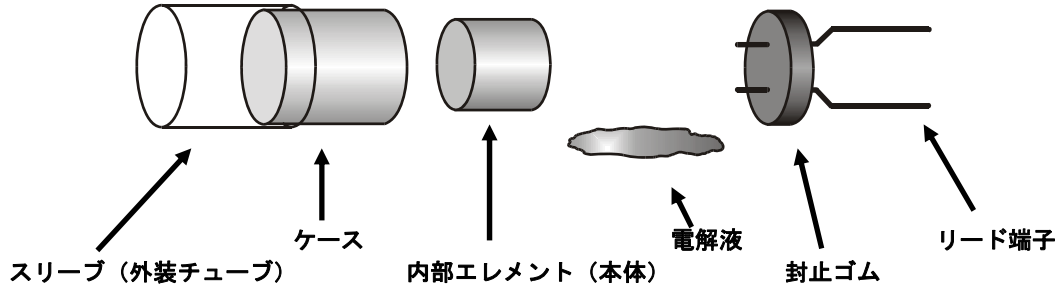
物質群	関連法規制		右に該当する含有判定Y/N	使用用途分類コード	使用用途分類	
	RoHS	ELV				
パーフルオロオクタンスルホン酸塩 (PFOS)	---	---	Y	B13-J-0	フトリソグラフィ・プロセスのためのフォトレジストまたは反ミラー・コーティング中に意図的に添加されたPFOS	
	---	---		B13-J-1	フィルム、書類、または印刷版に使用される写真コーティング中に意図的に添加されたPFOS	
	---	---		B13-J-2	クロムめっき、クロム酸化処理、リパースエッチングで使用するミスト抑制剤中に意図的に添加されたPFOS	
	---	---		B13-J-3	無電解ニッケル-ポリテトラフルオロエチレン (PTFE) めっきで使用するミスト抑制剤中に意図的に添加されたPFOS	
	---	---		B13-J-4	金属皮膜前のプラスチック基材のエッチングで使用するミスト抑制剤中に意図的に添加されたPFOS	
	---	---		B13-J-5	物質、または調剤の構成成分として、B13-J-0,1,2,3,4の用途を除く0.005wt%以上のPFOSの意図的含有がある場合	
	---	---		B13-J-6	成形品の含有成分として、B13-J-0,1,2,3,4の用途を除く均質材料単位あたり0.1wt%以上のPFOSの意図的含有がある場合、もしくはテキスタイルまたはその他の被覆された材料について、B13-J-0,1,2,3,4の用途を除く、被覆材の1µg/m ² 以上の量でPFOSの意図的含有がある場合	
	---	---		B13-J-7	特定用途 (B13-J-0,1,2,3,4,5,6) を除くPFOSの意図的含有がある場合	
	---	---	N	B13-J-92	フトリソグラフィ・プロセスのためのフォトレジストまたは反ミラー・コーティング中に不純物としてのPFOSの含有がある場合	
	---	---		B13-J-93	フィルム、書類、または印刷版に使用される写真コーティング中に不純物としてのPFOSの含有がある場合	
	---	---		B13-J-94	クロムめっき、クロム酸化処理、リパースエッチングで使用するミスト抑制剤中の不純物としてのPFOSの含有がある場合	
	---	---		B13-J-95	無電解ニッケル-ポリテトラフルオロエチレン (PTFE) めっきで使用するミスト抑制剤中の不純物としてのPFOSの含有がある場合	
	---	---		B13-J-96	金属皮膜前のプラスチック基材のエッチングで使用するミスト抑制剤中の不純物としてのPFOSの含有がある場合	
	---	---		B13-J-97	物質、または調剤の構成成分として、B13-J-92,93,94,95,96の用途を除く0.005wt%以上の不純物としてのPFOSの含有がある場合	
	---	---		B13-J-99	成形品の含有成分として、B13-J-92,93,94,95,96の用途を除く均質材料単位あたり0.1wt%以上のPFOSの不純物の含有がある場合、もしくはテキスタイルまたはその他の被覆された材料について、B13-J-92,93,94,95,96の用途を除く、被覆材の1µg/m ² 以上の量でPFOSの不純物の含有がある場合	
	---	---		B13-J-98	特定用途 (B13-J-92,93,94,95,96,97,99) を除くPFOSの不純物の含有がある場合	
	フッ素系温室効果ガス (HFC、PFC、SF6)	---	---	Y	B10-J-0	意図的添加の含有がある場合
		---	---	N	B10-J-98	不純物の含有がある場合
ポリ塩化ビニル (PVC)	---	---	Y	B07-J-1	調査単位あたりの重量比が0.1%を超える含有がある場合	
	---	---	N	B07-J-98	調査単位あたりの重量比が0.1%以下の含有がある場合	
アスベスト類	---	---	Y	C01-J-1	意図的添加の含有がある場合	
	---	---	N	C01-J-98	不純物の含有がある場合	
一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料	---	---	Y	C02-J-2	重量比が0.003%を超える特定の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料を含有する皮革製品及び繊維製品の場合	
	---	---	N	C02-J-98	C02-J-2以外の含有がある場合	
オゾン層破壊物質	---	---	Y	C04-J-1	意図的添加の含有がある場合	
	---	---	N	C04-J-98	不純物の含有がある場合	
放射性物質	---	---	Y	C06-J-1	意図的添加の含有がある場合	
	---	---	N	C06-J-98	不純物の含有がある場合	
ホルムアルデヒド	---	---	Y	C07-J-0	重量比0.0075%を超える繊維製品への含有がある場合	
	---	---		C07-J-1	意図的添加の含有がある場合 (ただし、上記C07-J-0を除く)	
	---	---	N	C07-J-98	不純物の含有がある場合 (ただし、上記C07-J-0を除く)	
フェノール、2-(2H-ベンゾトリアゾール-2-yl)-4,6-ビス(1,1-ジメチルエチル) (CAS No. 3846-71-7)	---	---	Y	C08-J-0	意図的添加の含有がある場合	
	---	---	N	C08-J-98	不純物の含有がある場合	
フタル酸エステル類 DEHP (CAS.No.117-81-7) DBP (CAS.No.84-74-2) BBP (CAS.No.85-68-7)	---	---	Y	C09-J-0	調査単位あたりの重量比が0.1%を超える含有がある場合	
	---	---	N	C09-J-98	調査単位あたりの重量比が0.1%以下の含有がある場合	
フタル酸エステル類 DINP (CAS No.28553-12-0, CAS No.68515-48-0) DIDP (CAS No.26761-40-0, CAS No. 68515-49-1) DNOP (CAS.No.117-84-0)	---	---	Y	C10-J-0	子供向け製品に使用されるアーティクルで、均質材料単位あたりの重量比が0.1%を超える含有がある場合	
	---	---	N	C10-J-98	C10-J-0以外の含有がある場合	

別紙 4. 使用部位の例

以下は、回答欄の使用部位の項を記載していただくにあたり、参考となる部位名称の事例集です。
ご注意：これらは全ての部位を表現しているものではありません。

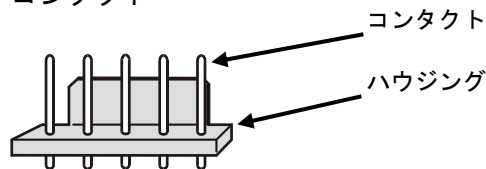
【構成部位の事例1】 電解コンデンサ

構成部位：スリーブ、ケース、内部エレメント、電解液、封止ゴム、リード端子



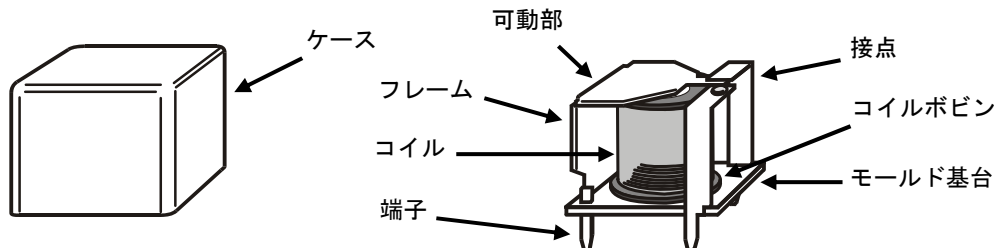
【構成部位の事例2】 コネクター類

構成部位：ハウジング、コンタクト



【構成部位の事例3】 スイッチ、リレー等、機構部分を持つ部品

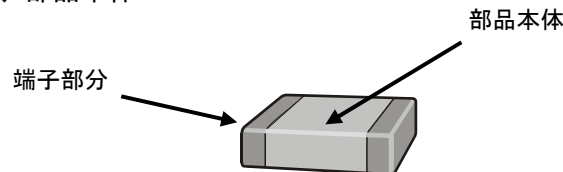
構成部位：部品ケース（樹脂モールド等）、金属部分（レバー、フレーム、端子等）、可動部（接点等）



* 樹脂の難燃剤、接点の電気的特性・潤滑などを目的とした特別な金属類（合金）等にご留意下さい。

【構成部位の事例4】 表面実装型チップ部品

構成部位：端子部分、部品本体

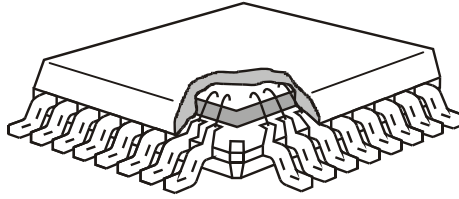


* 部品本体が複数材料で構成されており、該当物質が存在する場合、細分化して下さい。
例) 部品本体 → セラミック・内部電極

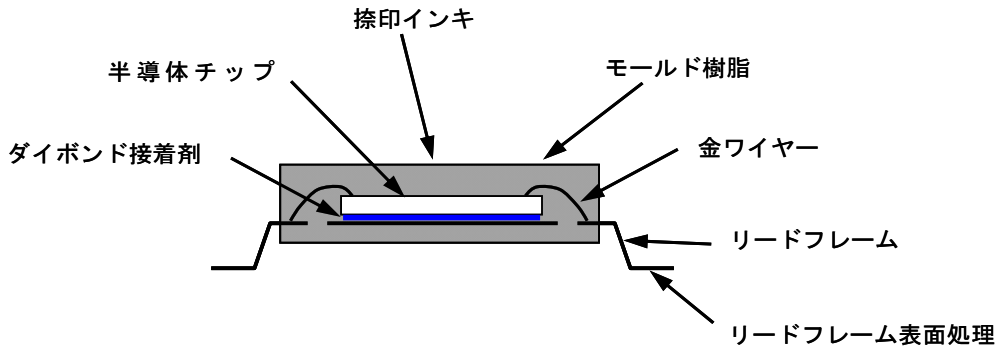
【構成部位の事例5】 半導体デバイス

構成部位：リードフレーム、リードフレーム表面処理、モールド樹脂、半導体チップ等

外形図：



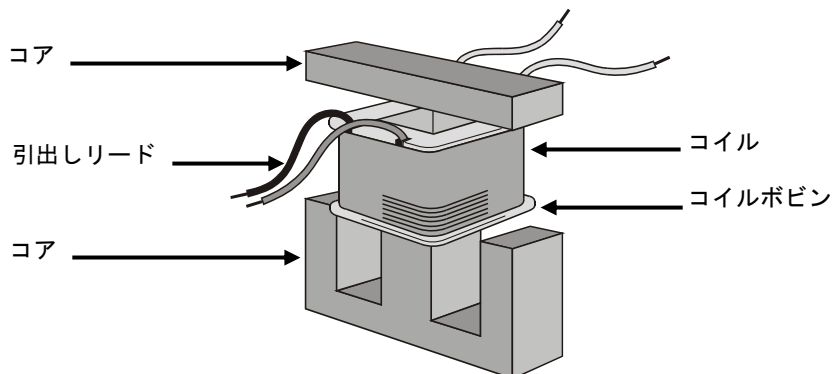
断面図：



- * モールド樹脂材料の難燃剤、リードの材質・処理にご留意下さい。
- * 半導体チップについては、可能な範囲でお答え下さい。

【構成部位の事例6】 トランス、インダクタ類

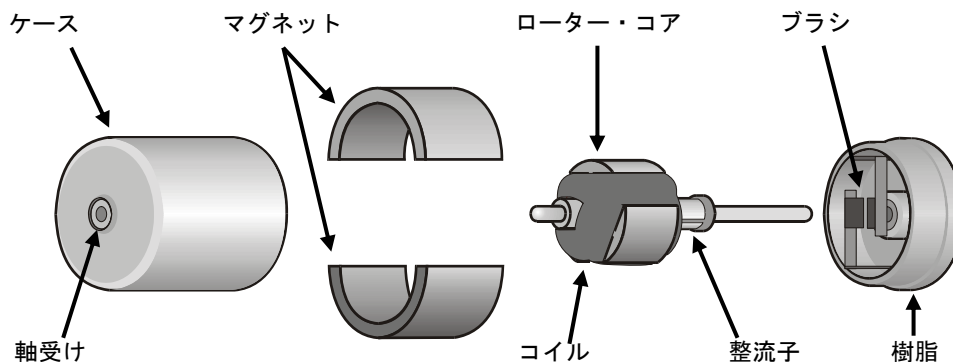
構成部位：コア、巻線、ボビン、リード線、絶縁物、ケース・フレーム等



- * 樹脂材料や絶縁部品の難燃剤、コイルの含浸剤、リード線のPVCや難燃剤にご留意下さい。

【構成部位の事例7】 DCモーター

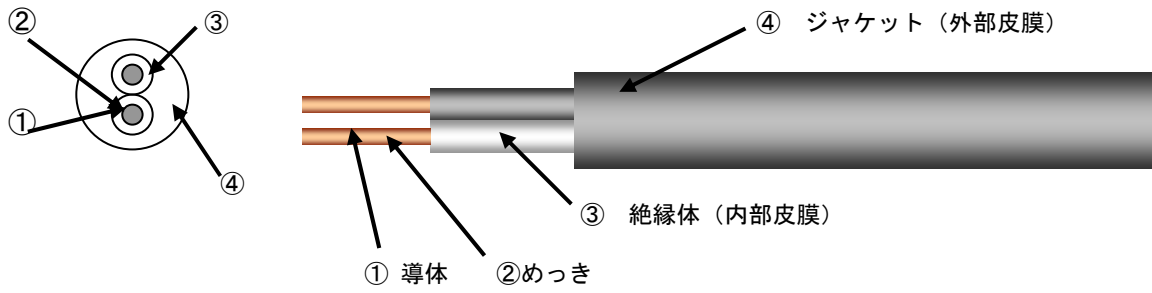
構成部位：部品ケース（樹脂モールド等）、金属部分（シャフト、ローター・コア、端子、フレーム等）、ブラシ等、マグネット、巻線、その他



- * 樹脂の難燃剤、整流子の電気的特性・潤滑などを目的とした特別な金属類（合金）等、また軸受け部のグリス等にご留意下さい。

【構成部位の事例8】 電線ケーブル（電源コード）

構成部位：導体、めっき、絶縁体（内部皮膜）、ジャケット（外部皮膜）



別紙 5. JIG 例示物質リスト (金属換算係数掲載) JIG-101 Ed 2.0 別表 B を引用
(物質群の掲載順は JIG と異なります)

1/11 注) : 金属換算係数の欄に * がある場合は、本文の (5) 含有化学物質の情報の②の注)を参照して下さい。

大分類	カテゴリー	JGPSSI物質群 分類No.	JIG物質群 <JIG-101 Ed 2.0 別表Aの表Aより >	JIG例示物質名 (和名) <JIG-101 Ed 2.0 別表Bより>	Substance name (英語名) <JIG-101 Ed 2.0 別表Bより>	金属換算係数	CAS No.
金属類化合物	R	A05	カドミウム/カドミウム化合物	カドミウム	Cadmium	1.000	7440-43-9
				酸化カドミウム	Cadmium oxide	0.875	1306-19-0
				硫化カドミウム	Cadmium sulfide	0.778	1306-23-6
				塩化カドミウム	Cadmium chloride	0.613	10108-64-2
				硫酸カドミウム	Cadmium sulfate	0.539	10124-36-4
				その他のカドミウム化合物	Other cadmium compounds	-	-
	R	A07	六価クロム化合物	酸化クロム	Chromium (VI) oxide	0.520	1333-82-0
				クロム酸バリウム	Barium chromate	0.205	10294-40-3
				クロム酸カルシウム	Calcium chromate	0.333	13765-19-0
				三酸化クロム	Chromium trioxide	0.520	1333-82-0
				クロム酸鉛	Lead (II) chromate	0.161	7758-97-6
				クロム酸ナトリウム	Sodium chromate	0.321	7775-11-3
				重クロム酸ナトリウム	Sodium dichromate	0.397	10588-01-9/ EC No.234-190-3
				クロム酸ストロンチウム	Strontium chromate	0.255	7789-06-2
				重クロム酸カリウム	Potassium dichromate	0.353	7778-50-9
				クロム酸カリウム	Potassium chromate	0.268	7789-00-6
				クロム酸亜鉛	Zinc chromate	0.287	13530-65-9
				その他の六価クロム化合物	Other hexavalent chromium compounds	-	-
				R	A09	鉛/鉛化合物	鉛
	硫酸鉛(Ⅱ)	Lead(II) sulfate	0.683				7446-14-2
	炭酸鉛	Lead(II) carbonate	0.775				598-63-0
	炭酸水酸化鉛(亜炭酸鉛)	Lead hydroxidcarbonate	0.801				1319-46-6
	酢酸鉛	Lead acetate	0.637				301-04-2
	酢酸鉛(Ⅱ)、三水合物	Lead (II) acetate, trihydrate	0.546				6080-56-4
	リン酸鉛	Lead phosphate	0.766				7446-27-7
	セレン化鉛	Lead selenide	0.724				12069-00-0
	酸化鉛(Ⅳ)	Lead (IV) oxide	0.866				1309-60-0
	酸化鉛(Ⅱ,Ⅳ)	Lead (II,IV) oxide	0.907				1314-41-6
	硫化鉛(Ⅱ)	Lead (II) sulfide	0.866				1314-87-0
	酸化鉛(Ⅱ)	Lead (II) oxide	0.928				1317-36-8
	塩基性炭酸鉛(Ⅱ)	Lead(II) carbonate basic	0.801				1319-46-6
	炭酸水酸化鉛	Lead hydroxidcarbonate	0.801				1344-36-1
	リン酸鉛(Ⅱ)	Lead(II) phosphate	0.766				7446-27-7
クロム酸鉛	Lead(II) chromate	0.641	7758-97-6				
チタン酸鉛	Lead(II) titanate	0.686	12060-00-3				
硫酸鉛	Lead sulfate, sulphuric acid, lead salt	1.000	15739-80-7				
三塩基性硫酸鉛	Lead sulphate, tribasic	0.850	12202-17-4				
ステアリン酸鉛	Lead stearate	0.268	1072-35-1				
その他の鉛化合物	Other lead compounds	-	-				
R	A10	水銀/水銀化合物	水銀	Mercury	1.000	7439-97-6	
			塩化第2水銀	Mercuric chloride	-	33631-63-9	
			塩化水銀(Ⅱ)	Mercury (II) chloride	0.739	7487-94-7	
			硫酸水銀	Mercuric sulfate	0.676	7783-35-9	
			硝酸第2水銀	Mercuric nitrate	0.618	10045-94-0	
			酸化水銀(Ⅱ)	Mercuric (II) oxide	0.926	21908-53-2	
			硫化第2水銀	Mercuric sulfide	0.862	1344-48-5	
			その他の水銀化合物	Other mercury compounds	-	-	
R	A11	ニッケル	ニッケル	Nickel	1.000	7440-02-0	

別紙 5. (続き)

2/11

大分類	カテゴリー	JGPSSI物質群分類No.	JIG物質群 <JIG-101 Ed 2.0 別表Aの表Aより >	JIG例示物質名(和名) <JIG-101 Ed 2.0 別表Bより>	Substance name(英語名) <JIG-101 Ed 2.0 別表Bより>	金属換算係数	CAS No.
金属類化合物	R	A17	トリブチルスズ=オキシド(TBTO)	ビス(トリ-n-ブチルスズ)=オキシド	Bis(tri-n-butyltin) oxide	*	56-35-9
	R	A18	一部のトリブチルスズ(TBT類)およびトリフェニルスズ(TPT類)	トリフェニルスズ=N,N-ジメチルジチオカルバマート	Triphenyltin=N, N-dimethyldithiocarbamate	-	1803-12-9
				トリフェニルスズ=フルオリド	Triphenyltinfluoride	-	379-52-2
				トリフェニルスズ=アセタート	Triphenyltinacetate	-	900-95-8
				トリフェニルスズ=クロリド	Triphenyltinchloride	-	639-58-7
				トリフェニルスズ=ヒドロキシド	Triphenyltinhydroxide	-	76-87-9
				トリフェニルスズ 脂肪酸塩(C=9~11)	Triphenyltin fattyacid((9-11)salt)	-	18380-71-7 18380-72-8 47672-31-1 94850-90-5
				トリフェニルスズ=クロロアセタート	Triphenyltinchloroacetate	-	7094-94-2
				トリブチルスズ=メタクリラート	Tributyltinmethacrylate	-	2155-70-6
				ビス(トリブチルスズ)=フマラート	Bis(tributyltin)fumarate	-	6454-35-9
				トリブチルスズ=フルオリド	Tributyltinfluoride	-	1983-10-4
				ビス(トリブチルスズ)=2,3-ジブロモスucciナート	Bis(tributyltin)2,3-dibromosuccinate	-	31732-71-5
				トリブチルスズ=アセタート	Tributyltinacetate	-	56-36-0
				トリブチルスズ=ラウラート	Tributyltinlaurate	-	3090-36-6
				ビス(トリブチルスズ)=フタラート	Bis(tributyltin)phthalate	-	4782-29-0
				アルキル=アクリラート、メチル=メタクリラート、およびトリブチルスズ=メタクリラートの共重合物(アルキル;C=8)	Copolymer of alkyl(c=8) acrylate, methyl methacrylate and tributyltin methacrylate	-	67772-01-4
				トリブチルスズ=スルファマート	Tributyltinsulfamate	-	6517-25-5
				ビス(トリブチルスズ)マレアート	Bis(tributyltin)maleate	-	14275-57-1
				トリブチルスズ=クロリド	Tributyltinchloride	-	1461-22-9, 7342-38-3
				トリブチルスズ=シクロペンタンカルボキシラートおよびその類縁化合物(トリブチルスズ=ナフテン酸)の混合物	Tributyltin cyclopentane carboxylate=mixture	-	85409-17-2
			トリブチルスズ=1,2,3,4,4a,5,6,10,10a-デカヒドロ-7-イソプロピル-1,4a-ジメチル-1-フェナントレンカルボキシラート及びその類縁化合物(トリブチルスズ=ロジンソルト)の混合物	Tributyltin-1, 2,3,4,4a, 4b, 5,6,10,10a-decahydro-7-isopropyl-1, 4a-dimethyl-1-phenanthrenecarboxylatemix	-	26239-64-5	
	I	A19	酸化ベリリウム(BeO)	酸化ベリリウム	Beryllium oxide	-	1304-56-9
	R	A20	五酸化二ヒ素	五酸化ヒ素	Arsenic pentoxide	*	1303-28-2
	R	A21	三酸化二ヒ素	三酸化ヒ素	Arsenic trioxide	*	1327-53-3
ハロゲン系有機化合物	R	B02	ポリ臭化ビフェニル類(PBB類)	ポリ臭化ビフェニル類	Polybrominated Biphenyls	-	59536-65-1
				ジブロモビフェニル	Dibromobiphenyl	-	92-86-4
				2-ブロモビフェニル	2-Bromobiphenyl	-	2052-07-5
				3-ブロモビフェニル	3-Bromobiphenyl	-	2113-57-7
				4-ブロモビフェニル	4-Bromobiphenyl	-	92-66-0
				トリブロモビフェニル	Tribromobiphenyl	-	59080-34-1
				テトラブロモビフェニル	Tetrabromobiphenyl	-	40088-45-7
				ペンタブロモビフェニル	Pentabromobiphenyl	-	56307-79-0
				ヘキサブロモビフェニル	Hexabromobiphenyl	-	59080-40-9
				ヘキサブロモ-1,1'-ビフェニル	hexabromo-1,1'-biphenyl	-	36355-01-8

別紙 5. (続き)

3/11

大分類	クライテリア	JGPSSI物質群分類No.	JIG物質群 <JIG-101 Ed 2.0 別表Aの表Aより>	JIG例示物質名 (和名) <JIG-101 Ed 2.0 別表Bより>	Substance name (英語名) <JIG-101 Ed 2.0 別表Bより>	金属換算係数	CAS No.
ハロゲン系有機化合物	R	B02	ポリ臭化ビフェニル類 (PBB類) (続き)	ファイアーマスター FF-1 (Firemaster FF-1)	Firemaster FF-1	-	67774-32-7
				ヘプタブロモビフェニル	Heptabromobiphenyl	-	35194-78-6
				オクタブロモビフェニル	Octabromobiphenyl	-	61288-13-9
				ノナブロモ-1,1'-ビフェニル	Nonabiphenyl	-	27753-52-2
				デカブロモビフェニル	Decabromobiphenyl	-	13654-09-6
	R	B03	ポリ臭化ジフェニル・エーテル類 (PBDE類)	ブロモジフェニルエーテル	Bromodiphenyl ether	-	101-55-3
				ジブロモジフェニルエーテル	Dibromodiphenyl ethers	-	2050-47-7
				トリブロモジフェニルエーテル	Tribromodiphenyl ether	-	49690-94-0
				テトラブロモジフェニルエーテル	Tetrabromodiphenyl ethers	-	40088-47-9
				ペンタブロモジフェニルエーテル (注: 市販のPeBDPOは、種々の臭素化ジフェニルオキシドを含む複雑な反応混合物である)	Pentabromodiphenyl ether (note: Commercially available PeBDPO is a complex reaction mixture containing a variety of brominated diphenyloxides.)	-	32534-81-9 (商用銘柄のPeBDPOに使用されるCAS No.)
				ヘキサブロモジフェニルエーテル	Hexabromodiphenyl ether	-	36483-60-0
				ヘクトブロモジフェニルエーテル	Heptabromodiphenylether	-	68928-80-3
				オクタブロモジフェニルエーテル	Octabromodiphenyl ether	-	32536-52-0
				ノナブロモジフェニルエーテル	Nonabromodiphenylether	-	63936-56-1
	デカブロモジフェニルエーテル	Decabromodiphenyl ether	-	1163-19-5			
	R	B14	デカ-BDE (PBDE)	デカブロモジフェニルエーテル	Decabromodiphenyl ether	-	1163-19-5
	R	B11	ヘキサブロモシクロドデカン (HBCDD) およびすべての主要ジアステレオ異性体	ヘキサブロモシクロドデカン (HBCDD)	Hexabromocyclododecane (HBCDD)	-	25637-99-4, 3194-55-6
				α-ヘキサブロモシクロドデカン	alpha-hexabromocyclododecane	-	134237-50-6
				β-ヘキサブロモシクロドデカン	beta-hexabromocyclododecane	-	134237-51-7
				γ-ヘキサブロモシクロドデカン	gamma-hexabromocyclododecane	-	134237-52-8
I	B08	臭素系難燃剤 (PBB類、PBDE類およびHBCDDを除く)	ISO 1043-4コード番号FR(14)[脂肪族/脂環式臭素化合物]の表記法に該当する臭素系難燃剤	Brominated flame retardant which comes under notation of ISO 1043-4 code number FR(14)[Aliphatic/alicyclic brominated compounds]	-	-	
			ISO 1043-4コード番号FR(15)[脂肪族/脂環式臭素化合物とアンチモン化合物の組み合わせ]の表記法に該当する臭素系難燃剤	Brominated flame retardant which comes under notation of ISO 1043-4 code number FR(15)[Aliphatic/alicyclic brominated compounds in combination with antimony compounds]	-	-	
			ISO 1043-4コード番号FR(16)[芳香族臭素化合物(臭素化ジフェニルエーテル及びビフェニルを除く)]の表記法に該当する臭素系難燃剤	Brominated flame retardant which comes under notation of ISO 1043-4 code number FR(16)[Aromatic brominated compounds excluding brominated diphenyl ether and biphenyls]	-	-	
			ISO 1043-4コード番号FR(17)[芳香族臭素化合物(臭素化ジフェニルエーテル及びビフェニルは除く)とアンチモン化合物の組み合わせ]の表記法に該当する臭素系難燃剤	Brominated flame retardant which comes under notation of ISO 1043-4 code number FR(17)[Aromatic brominated compounds excluding brominated diphenyl ether and biphenyls] in combination with antimony compounds]	-	-	
			ISO 1043-4コード番号FR(22)[脂肪族/脂環式塩素化及び臭素化合物]の表記法に該当する臭素系難燃剤	Brominated flame retardant which comes under notation of ISO 1043-4 code number FR(22)[Aliphatic/alicyclic chlorinated and brominated compounds]	-	-	

別紙 5. (続き)

4/11

大分類	カテゴリー	JGPSSI物質群分類No.	JIG物質群 <JIG-101 Ed 2.0 別表Aの表Aより>	JIG例示物質名 (和名) <JIG-101 Ed 2.0 別表Bより>	Substance name (英語名) <JIG-101 Ed 2.0 別表Bより>	金属換算係数	CAS No.
ハロゲン系有機化合物	I	B08	臭素系難燃剤 (PBB類、PBDE類およびHBCDDを除く) (続き)	ISO 1043-4コード番号FR(42)[臭素化有機リン化合物]の表記法に該当する臭素系難燃剤	Brominated flame retardant which comes under notation of ISO 1043-4 code number FR(42)[Brominated organic phosphorus compounds]	-	-
				ポリ(2,6-ジブロモフェニレンオキシド)	Poly(2,6-dibromo-phenylene oxide)	-	69882-11-7
				テトラデカブロモ-P-ジフェノキシベンゼン	Tetra-decabromo-diphenoxy-benzene	-	58965-66-5
				1,2-ビス(2,4,6-トリブロモフェノキシ)エタン	1,2-Bis(2,4,6-tribromo-phenoxy)ethane	-	37853-59-1
				3,5,3',5'-テトラブロモビスフェノールA(TBBA)	3,5,3',5'-Tetrabromo-bisphenol A (TBBA)	-	79-94-7
				TBBA(構造特定せず)	TBBA, unspecified	-	30496-13-0
				TBBA(エピクロロヒドリンオリゴマー)	TBBA-epichlorhydrin oligomer	-	40039-93-8
				TBBA (TBBA-ジグリシジルエーテルオリゴマー)	TBBA-TBBA-diglycidyl-ether oligomer	-	70682-74-5
				TBBA (炭酸オリゴマー)	TBBA carbonate oligomer	-	28906-13-0
				BC-52テトラブロモビスフェノールA (TBBA炭酸オリゴマー、フェノキシエンドキャップ)	TBBA carbonate oligomer, phenoxy end capped	-	94344-64-2
				BC-58テトラブロモビスフェノールA (TBBA炭酸オリゴマー、2,4,6-トリブロモフェノールターミネイテッド)	TBBA carbonate oligomer, 2,4,6-tribromo-phenol terminated	-	71342-77-3
				TBBAビスフェノールAホスゲンポリマー	TBBA-bisphenol A-phosgene polymer	-	32844-27-2
				臭素化エポキシレジン、トリブロモフェノールエンドキャップ	Brominated epoxy resin end-capped with tribromophenol	-	139638-58-7
				臭素化エポキシレジン、トリブロモフェノールエンドキャップ	Brominated epoxy resin end-capped with tribromophenol	-	135229-48-0
				TBBA-(2,3-ジブロモプロピルエーテル)	TBBA-(2,3-dibromo-propyl-ether)	-	21850-44-2
				TBBAビス-(2-ヒドロキシエチルエーテル)	TBBA bis-(2-hydroxy-ethyl-ether)	-	4162-45-2
				TBBAビス(アリルエーテル)	TBBA-bis-(allyl-ether)	-	25327-89-3
				TBBAジメチルエーテル	TBBA-dimethyl-ether	-	37853-61-5
				テトラブロモビスフェノールS	Tetrabromo-bisphenol S	-	39635-79-5
				TBBSビス-(2,3-ジブロモプロピルエーテル)	TBBS-bis-(2,3-dibromo-propyl-ether)	-	42757-55-1
				2,4-ジブロフェノール	2,4-Dibromo-phenol	-	615-58-7
				2,4,6-トリブロモフェノール	2,4,6-tribromo-phenol	-	118-79-6
				ペンタブロモフェノール	Pentabromo-phenol	-	608-71-9
				2,4,6-トリブロモフェニルアリルエーテル	2,4,6-Tribromo-phenyl-allyl-ether	-	3278-89-5
				トリブロモフェニルアリルエーテル(構造特定せず)	Tribromo-phenyl-allyl-ether, unspecified	-	26762-91-4
				テトラブロモフタル酸ジメチル	Bis(methyl)tetrabromo-phtalate	-	55481-60-2
				テトラブロモフタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	Bis(2-ethylhexyl)tetrabromo-phtalate	-	26040-51-7
				2-(2-ヒドロキシエトキシ)エチル-2-ヒドロキシプロピルテトラブロモフタレート	2-Hydroxy-propyl-2-(2-hydroxy-ethoxy)-ethyl-TBP	-	20566-35-2
				TBPA、グリコール-アンドプロピレン-オキシドエステル	TBPA, glycol-and propylene-oxide esters	-	75790-69-1
				N,N'-エチレン-ビス-(テトラブロモ-フタルイミド)	N,N'-Ethylene -bis-(tetrabromo-phthalimide)	-	32588-76-4
				エチレン-ビス(5,6ジブロモノルボルナン-2,3-ジカルボキシミド)	Ethylene-bis(5,6-dibromo-norbornane-2,3-dicarboximide)	-	52907-07-0
				2,3-ジブロモ-2-ブテン-1,4-ジオール	2,3-Dibromo-2-butene-1,4-diol	-	3234-02-4
ジブロモネオペンチルグリコール	Dibromo-neopentyl-glycol	-	3296-90-0				

別紙 5. (続き)

5/11

大分類	カテゴリ	JGPSSI物質群分類No.	JIG物質群 <JIG-101 Ed 2.0 別表Aの表Aより>	JIG例示物質名 (和名) <JIG-101 Ed 2.0 別表Bより>	Substance name (英語名) <JIG-101 Ed 2.0 別表Bより>	金属換算係数	CAS No.
ハロゲン系有機化合物	I	B08	臭素系難燃剤 (PBB類、PBDE類およびHBCDDを除く) (続き)	2,3-ジブロモプロパノール	Dibromo-propanol	-	96-13-9
				トリブロモ-ネオペンチルアルコール	Tribromo-neopentyl-alcohol	-	36483-57-5
				ポリトリブロモスチレン	Poly tribromo-styrene	-	57137-10-7
				トリブロモスチレン	Tribromo-styrene	-	61368-34-1
				ジブロモ-スチレン、PPグラフト	Dibromo-styrene grafted PP	-	171091-06-8
				ポリジブロモスチレン	Poly-dibromo-styrene	-	31780-26-4
				ブロモ/クロロパラフィン類	Bromo-/Chloro-paraffins	-	68955-41-9
				ブロモ/クロロアルファオレフィン	Bromo-/Chloro-alpha-olefin	-	82600-56-4
				ブロモエチレン	Vinylbromide	-	593-60-2
				トリス(2,3-ジブロモプロピル)イソシアヌル酸	Tris-(2,3-dibromo-propyl)-isocyanurate	-	52434-90-9
				トリス(2,4-ジブロモフェニル)フォスフェート	Tris(2,4-Dibromo-phenyl) phosphate	-	49690-63-3
				トリス(トリブロモ-ネオペンチル)フォスフェート	Tris(tribromo-neopentyl) phosphate	-	19186-97-1
				塩素化、臭素化リン酸エステル	Chlorinated and brominated phosphate ester	-	125997-20-8
				ペンタブロモトルエン	Pentabromo-toluene	-	87-83-2
				ペンタブロモベンジルブロミド	Pentabromo-benzyl bromide	-	38521-51-6
				臭素化1,3-ブタジエンホモポリマー	1,3-Butadiene homopolymer, brominated	-	68441-46-3
				ペンタブロモベンジリアクリレートモノマー	Pentabromo-benzyl-acrylate, monomer	-	59447-55-1
				ペンタブロモベンジリアクリレートポリマー	Pentabromo-benzyl-acrylate, polymer	-	59447-57-3
				デカブロモジフェニルエタン	Decabromo-diphenyl-ethane	-	84852-53-9
				トリブロモビスフェニルマレインイミド	Tribromo-bisphenyl-maleinimide	-	59789-51-4
				臭素化トリメチルフェニルリンドレン	Brominated trimethylphenyl-lindane	-	-
				その他の臭素系難燃剤	Other Brominated Flame Retardants	-	-
				テトラブロモシクロオクタン	Tetrabromo-chyclo-octane	-	31454-48-5
				1,2-ジブロモ-4-(1,2-ジブロモエチル)シクロヘキサン	1,2-Dibromo-4-(1,2 dibromo-methyl)-cyclo-hexane	-	3322-93-8
				TBPA Naソルト	TBPA Na salt	-	25357-79-3
				テトラブロモフタル酸無水物	Tetrabromo phthalic-anhydride	-	632-79-1
				R	B05	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB類) および特定代替品	ポリ塩化ビフェニル類
			モノメチル-テトラクロロ-ジフェニルメタン (Ugilec 141)	Monomethyl-tetrachloro-diphenyl methane (Ugilec 141)	-	76253-60-6	
			モノメチル-ジクロロ-ジフェニルメタン (Ugilec121, Ugilec21)	Monomethyl-dichloro-diphenyl methane (Ugilec 121, Ugilec 21)	-	81161-70-8	
			モノメチル-ジブロモ-ジフェニルメタン (DBBT)	Monomethyl-dibromo-diphenyl methane (DBBT)	-	99688-47-8	
R	B15	ポリ塩化ターフェニル類 (PCT類)	PCT (ポリ塩化ターフェニル)	Polychlorinated Terphenyls (all isomers and congeners)	-	61788-33-8	
R	B06	ポリ塩化ナフタレン	ポリ塩化ナフタレン	Polychlorinated Naphthalenes	-	70776-03-3	
			その他のポリ塩化ナフタレン	Other polychlorinated Naphthalenes	-	-	
R	B09	短鎖型塩化パラフィン (C10-13)	塩化パラフィン (C10-13)	Chlorinated paraffins (C10-13)	-	85535-84-8	
A	B16	リン酸トリス (2-クロロエチル) (TCEP)	リン酸トリス (2-クロロエチル) (TCEP)	Tris (2-chloroethyl) phosphate (TCEP)	-	115-96-8	
R	B12	過塩素酸塩	過塩素酸リチウム	Lithium perchlorate	-	7791-03-9	
			その他過塩素酸塩化合物	Other perchlorate compounds	-	-	

別紙 5. (続き)

6/11

大分類	クライテリア	JGPSSI物質群分類No.	JIG物質群 <JIG-101 Ed 2.0 別表Aの表Aより>	JIG例示物質名 (和名) <JIG-101 Ed 2.0 別表Bより>	Substance name (英語名) <JIG-101 Ed 2.0 別表Bより>	金属換算係数	CAS No.
ハロゲン系有機化合物	R	B13	パーフルオロオクタンスルホン酸塩 (PFOS)	パーフルオロオクタンスルホン酸塩 (PFOS) C ₈ F ₁₇ SO ₂ X, Xは OR, NR または他の誘導品	Perfluorooctane Sulfonates (PFOS) C ₈ F ₁₇ SO ₂ X, where X = OR, NR or other derivative	-	-
	R	B10	フッ素系温室効果ガス (PFC, SF6, HFC)	4フッ化炭素 (パーフルオロメタン)	Carbon tetrafluoride (Perfluoromethane)	-	75-73-0
				パーフルオロエタン(ヘキサフルオロエタン)	Perfluoroethane (Hexafluoroethane)	-	76-16-4
				パーフルオロプロパン(オクタフルオロプロパン)	Perfluoropropane (Octafluoropropane)	-	76-19-7
				パーフルオロブタン (デカフルオロブタン)	Perfluorobutane (Decafluorobutane)	-	355-25-9
				パーフルオロペンタン(ドデカフルオロペンタン)	Perfluoropentane (Dodecafluoropentane)	-	678-26-2
				パーフルオロヘキサン (テトラデカフルオロヘキサン)	Perfluorohexane (Tetradecafluorohexane)	-	355-42-0
				パーフルオロシクロブタン	Perfluorocyclobutane	-	115-25-3
				6フッ化硫黄(SF6)	Sulfur Hexafluoride (SF6)	-	2551-62-4
				トリフルオロメタン - (HFC-23)	Trifluoromethane - (HFC-23)	-	75-46-7
				ジフルオロメタン(HFC-32)	Difluoromethane - (HFC-32)	-	75-10-5
				フッ化メチル - (HFC-41)	Methyl fluoride - (HFC-41)	-	593-53-3
				2H,3H-デカフルオロペンタン- (HFC-43-10mee)	2H,3H-Decafluoropentane - (HFC-43-10mee)	-	138495-42-8
				ペンタフルオロエタン (HFC-125)	Pentafluoroethane (HFC-125)	-	354-33-6
				1,1,2,2-テトラフルオロエタン - (HFC-134)	1,1,2,2-Tetrafluoroethane - (HFC-134)	-	359-35-3
				1,1,1,2- テトラフルオロエタン- (HFC-134a)	1,1,1,2-Tetrafluoroethane - (HFC-134a)	-	811-97-2
				1,1-ジフルオロエタン- (HFC-152a)	1,1-Difluoroethane - (HFC-152a)	-	75-37-6
				1,1,2-トリフルオロエタン-(HFC-143)	1,1,2-Trifluoroethane-(HFC-143)	-	430-66-0
				1,1,1-トリフルオロエタン - (HFC-143a)	1,1,1-Trifluoroethane - (HFC-143a)	-	420-46-2
				2H-ヘプタフルオロプロパン- (HFC-227ea)	2H-Heptafluoropropane- (HFC-227ea)	-	431-89-0
			1,1,1,2,2,3-ヘキサフルオロプロパン (HFC-236cb)	1,1,1,2,2,3-hexafluoro-propane (HFC-236cb)	-	677-56-5	
			1,1,1,2,3,3-ヘキサフルオロプロパン - (HFC-236ea)	1,1,1,2,3,3-Hexafluoropropane - (HFC-236ea)	-	431-63-0	
			1,1,1,3,3,3-ヘキサフルオロプロパン- (HFC-236fa)	1,1,1,3,3,3-Hexafluoropropane - (HFC-236fa)	-	690-39-1	
			1,1,2,2,3-ペンタフルオロプロパン- (HFC-245ca)	1,1,2,2,3-Pentafluoropropane - (HFC-245ca)	-	679-86-7	
			1,1,1,3,3-ペンタフルオロプロパン - (HFC-245fa)	1,1,1,3,3-Pentafluoropropane - (HFC-245fa)	-	460-73-1	
			1,1,1,3,3-ペンタフルオロブタン - (HFC-365mfc)	1,1,1,3,3-Pentafluorobutane - (HFC-365mfc)	-	406-58-6	
	I	B07	ポリ塩化ビニル (PVC)	ポリ塩化ビニル(PVC)	Polyvinyl chloride (PVC)	-	9002-86-2
その他	R	C01	アスベスト類	アスベスト類	Asbestos	-	1332-21-4
				アクチノライト	Actinolite	-	77536-66-4
				アモサイト (Grunerite)	Amosite (Grunerite)	-	12172-73-5
				アンソフィライト	Anthophyllite	-	77536-67-5
				クリソタイル	Chrysotile	-	12001-29-5
				クロシドライト	Crocidolite	-	12001-28-4
				トレモライト	Tremolite	-	77536-68-6
	R	C02	一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料 (右の22物質は芳香族アミンを示す)	4-アミノビフェニル	biphenyl-4-ylamine	-	92-67-1
				ベンジジン	Benzidine	-	92-87-5
				4-クロロ-2-メチルアニリン	4-chloro-o-toluidine	-	95-69-2
				2-ナフチルアミン	2-naphthylamine	-	91-59-8
				o-アミノアゾトルエン	o-aminoazotoluene	-	97-56-3

別紙 5. (続き)

7/11

大分類	カテゴリ	JGPSSI物質群分類No.	JIG物質群 <JIG-101 Ed 2.0 別表Aの表Aより>	JIG例示物質名 (和名) <JIG-101 Ed 2.0 別表Bより>	Substance name (英語名) <JIG-101 Ed 2.0 別表Bより>	金属換算係数	CAS No.				
その他	R	C02	一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料 (続き) (右の22物質は芳香族アミンを示す)	5-ニトロ- <i>o</i> -トルイジン	5-nitro- <i>o</i> -toluidine	-	99-55-8				
				<i>p</i> -クロロアニリン	4-chloroaniline	-	106-47-8				
				2,4-ジアミノアニソール	4-methoxy- <i>m</i> -phenylenediamine	-	615-05-4				
				4,4'-メチレンジアニリン	4,4'-methylenedianiline	-	101-77-9				
				3,3'-ジクロロベンジジン	3,3'-dichlorobenzidine	-	91-94-1				
				3,3'-ジメキシベンジジン	3,3'-dimethoxybenzidine	-	119-90-4				
				3,3'-ジメチルベンジジン	3,3'-dimethylbenzidine	-	119-93-7				
				4,4'-ジアミノ-3,3'-ジメチルジフェニルメタン	4,4'-methylenedi- <i>o</i> -toluidine	-	838-88-0				
				6-メキシ- <i>m</i> -トルイジン	6-methoxy- <i>m</i> -toluidine	-	120-71-8				
				4,4'-メチレン-ビス(2-クロロアニリン)	4,4'-methylene-bis(2-chloroaniline)	-	101-14-4				
				4,4'-オキシジアニリン	4,4'-oxydianiline	-	101-80-4				
				4,4'-ジアミノジフェニルスルフィド	4,4'-thiodianiline	-	139-65-1				
				<i>o</i> -トルイジン	<i>o</i> -toluidine	-	95-53-4				
				4-メチル- <i>m</i> -フェニレンジアミン	4-methyl- <i>m</i> -phenylenediamine	-	95-80-7				
				2,4,5-トリメチルアニリン	2,4,5-trimethylaniline	-	137-17-7				
				<i>o</i> -アニシジン	<i>o</i> -anisidine	-	90-04-0				
				4-アミノアゾベンゼン	4-amino azobenzene	-	60-09-3				
				R	R	C04	オゾン層破壊物質／異性体	トリクロロフルオロメタン	Trichlorofluoromethane	-	75-69-4
								ジクロロジフルオロメタン(CFC12)	Dichlorodifluoromethane (CFC12)	-	75-71-8
								塩化フッ化メタン(CFC 13)	Chlorotrifluoromethane (CFC 13)	-	75-72-9
ペンタクロロフルオロエタン(CFC 111)	Pentachlorofluoroethane (CFC 111)	-	354-56-3								
テトラクロロジフルオロエタン (CFC 112)	Tetrachlorodifluoroethane (CFC 112)	-	76-12-0								
トリクロロトリフルオロエタン(CFC 113)	Trichlorotrifluoroethane (CFC 113)	-	354-58-5								
1,1,2トリクロロ-1,2,2トリフルオロエタン	1,1,2 Trichloro-1,2,2 trifluoroethane	-	76-13-1								
ジクロロテトラフルオロエタン(CFC 114)	Dichlorotetrafluoroethane (CFC 114)	-	76-14-2								
モノクロロペンタフルオロエタン (CFC 115)	Monochloropentafluoroethane (CFC 115)	-	76-15-3								
ヘプタクロロフルオロプロパン (CFC 211)	Heptachlorofluoropropane (CFC 211)	-	422-78-6 135401-87-5								
ヘキサクロロジフルオロプロパン (CFC 212)	Hexachlorodifluoropropane (CFC 212)	-	3182-26-1								
ペンタクロロトリフルオロプロパン (CFC 213)	Pentachlorotrifluoropropane (CFC 213)	-	2354-06-5 134237-31-3								
テトラクロロテトラフルオロプロパン (CFC 214)	Tetrachlorotetrafluoropropane (CFC 214)	-	29255-31-0								
1,1,1,3-テトラクロロテトラフルオロプロパン	1,1,1,3-Tetrachlorotetrafluoropropane	-	2268-46-4								
トリクロロペンタフルオロプロパン (CFC 215)	Trichloropentafluoropropane (CFC 215)	-	1599-41-3								
1,1,1-トリクロロペンタフルオロプロパン	1,1,1-Trichloropentafluoropropane	-	4259-43-2								
1,2,3-トリクロロペンタフルオロプロパン	1,2,3-Trichloropentafluoropropane	-	76-17-5								
ジクロロヘキサフルオロプロパン (CFC 216)	Dichlorohexafluoropropane (CFC 216)	-	661-97-2								
モノクロロヘプタフルオロプロパン (CFC 217)	Monochloroheptafluoropropane (CFC 217)	-	422-86-6								
ブロモクロロジフルオロメタン (ハロン 1211)	Bromochlorodifluoromethane (Halon 1211)	-	353-59-3								
ブロモトリフルオロメタン (ハロン1301)	Bromotrifluoromethane (Halon 1301)	-	75-63-8								
ジブロモテトラフルオロエタン (ハロン 2402)	Dibromotetrafluoroethane (Halon 2402)	-	124-73-2								
四塩化炭素 (テトラクロロメタン)	Carbon Tetrachloride (Tetrachloromethane)	-	56-23-5								
1,1,1, - トリクロロエタン (メチルクロロホルム)およびその異性体、ただし1,1,2-トリクロロエタンを除く	1,1,1, - Trichloroethane (methyl chloroform) and its isomers except 1,1,2-trichloroethane	-	71-55-6								
ブロモメタン (臭化メチル)	Bromomethane (Methyl Bromide)	-	74-83-9								

別紙 5. (続き)

8/11

大分類	クライテリア	JGPSSI物質群分類No.	JIG物質群 <JIG-101 Ed 2.0 別表Aの表Aより>	JIG例示物質名 (和名) <JIG-101 Ed 2.0 別表Bより>	Substance name (英語名) <JIG-101 Ed 2.0 別表Bより>	金属換算係数	CAS No.
その他	R	C04	オゾン層破壊物質／異性体 (続き)	ジブロモフルオロメタン	Dibromofluoromethane	-	1868-53-7
				ブロモジフルオロメタン	Bromodifluoromethane	-	1511-62-2
				ブロモフルオロメタン	Bromofluoromethane	-	373-52-4
				テトラブロモフルオロエタン	Tetrabromofluoroethane	-	306-80-9
				トリブロモジフルオロエタン	Tribromodifluoroethane	-	-
				ジブロモトリフルオロエタン	Dibromotrifluoroethane	-	354-04-1
				ブロモテトラフルオロエタン	Bromotetrafluoroethane	-	124-72-1
				トリブロモフルオロエタン	Tribromofluoroethane	-	-
				ジブロモジフルオロエタン	Dibromodifluoroethane	-	75-82-1
				ブロモトリフルオロエタン	Bromotrifluoroethane	-	421-06-7
				ジブロモフルオロエタン	Dibromofluoroethane	-	358-97-4
				ブロモジフルオロエタン	Bromodifluoroethane	-	420-47-3
				ブロモフルオロエタン	Bromofluoroethane	-	762-49-2
				ヘキサブロモフルオロプロパン	Hexabromofluoropropane	-	-
				ペンタブロモジフルオロプロパン	Pentabromodifluoropropane	-	-
				テトラブロモトリフルオロプロパン	Tetrabromotrifluoropropane	-	-
				トリブロモテトラフルオロプロパン	Tribromotetrafluoropropane	-	-
				ジブロモペンタフルオロプロパン	Dibromopentafluoropropane	-	431-78-7
				ブロモヘキサフルオロプロパン	Bromohexafluoropropane	-	2252-78-0
				ペンタブロモフルオロプロパン	Pentabromofluoropropane	-	-
				テトラブロモジフルオロプロパン	Tetrabromodifluoropropane	-	-
				トリブロモトリフルオロプロパン	Tribromotrifluoropropane	-	-
				ジブロモテトラフルオロプロパン	Dibromotetrafluoropropane	-	-
				ブロモペンタフルオロプロパン	Bromopentafluoropropane	-	460-88-8
				テトラブロモフルオロプロパン	Tetrabromofluoropropane	-	-
				トリブロモジフルオロプロパン	Tribromodifluoropropane	-	70192-80-2
				ジブロモトリフルオロプロパン	Dibromotrifluoropropane	-	431-21-0
				ブロモテトラフルオロプロパン	Bromotetrafluoropropane	-	679-84-5
				トリブロモフルオロプロパン	Tribromofluoropropane	-	75372-14-4
				ジブロモジフルオロプロパン	Dibromodifluoropropane	-	460-25-3
				ブロモトリフルオロプロパン	Bromotrifluoropropane	-	421-46-5
				ジブロモフルオロプロパン	Dibromofluoropropane	-	51584-26-0
				ブロモジフルオロプロパン	Bromodifluoropropane	-	-
				ブロモフルオロプロパン	Bromofluoropropane	-	1871-72-3
				ブロモクロロメタン	Bromochloromethane	-	74-97-5
				R	C04	オゾン層破壊物質 (ハイドロクロロフルオロカーボン類／異性体)	ジクロロフルオロメタン (HCFC 21)
クロロジフルオロメタン (HCFC 22)	Chlorodifluoromethane (HCFC 22)	-	75-45-6				
クロロフルオロメタン (HCFC 31)	Chlorofluoromethane (HCFC 31)	-	593-70-4				
テトラクロロフルオロエタン (HCFC 121)	Tetrachlorofluoroethane (HCFC 121)	-	134237-32-4				
1,1,1,2-テトラクロロ-2-フルオロエタン (HCFC 121a)	1,1,1,2-tetrachloro-2-fluoroethane (HCFC 121a)	-	354-11-0				
1,1,2,2-テトラクロロ-1-フルオロエタン	1,1,2,2-tetracloro-1-fluoroethane	-	354-14-3				
トリクロロジフルオロエタン (HCFC 122)	Trichlorodifluoroethane (HCFC 122)	-	41834-16-6				
1,2,2-トリクロロ-1,1-ジフルオロエタン	1,2,2-trichloro-1,1-difluoroethane	-	354-21-2				
ジクロロトリフルオロエタン (HCFC 123)	Dichlorotrifluoroethane (HCFC 123)	-	34077-87-7				
ジクロロ-1,1,2-トリフルオロエタン	Dichloro-1,1,2-trifluoroethane	-	90454-18-5				
1,1-ジクロロ-2,2,2-トリフルオロエタン	1,1-dichloro-2,2,2-trifluoroethane	-	306-83-2				
1,2-ジクロロ-1,1,2-トリフルオロエタン (HCFC-123a)	1,2-dichloro-1,1,2-trifluoroethane (HCFC-123a)	-	354-23-4				
1,1-ジクロロ-1,2,2-トリフルオロエタン (HCFC-123b)	1,1-dichloro-1,2,2-trifluoroethane (HCFC-123b)	-	812-04-4				

別紙 5. (続き)

9/11

大分類	カテゴリ	JGPSSI物質群分類No.	JIG物質群 <JIG-101 Ed 2.0 別表Aの表Aより>	JIG例示物質名(和名) <JIG-101 Ed 2.0 別表Bより>	Substance name(英語名) <JIG-101 Ed 2.0 別表Bより>	金属換算係数	CAS No.
その他	R	C04	オゾン層破壊物質(ハイドロクロロフルオロカーボン類/異性体)(続き)	クロロテトラフルオロエタン (HCFC 124)	Chlorotetrafluoroethane (HCFC 124)	-	63938-10-3
				2-クロロ-1,1,1,2-テトラフルオロエタン	2-chloro-1,1,1,2-tetrafluoroethane	-	2837-89-0
				1-クロロ-1,1,2,2-テトラフルオロエタン (HCFC 124a)	1-chloro-1,1,2,2-tetrafluoroethane (HCFC 124a)	-	354-25-6
				トリクロロフルオロエタン (HCFC 131)	Trichlorofluoroethane (HCFC 131)	-	27154-33-2;(134237-34-6)
				1-フルオロ-1,2,2-トリクロロエタン	1-Fluoro-1,2,2-trichloroethane	-	359-28-4
				1,1,1-トリクロロ-2-フルオロエタン (HCFC131b)	1,1,1-trichloro-2-fluoroethane (HCFC131b)	-	811-95-0
				1-クロロ-1-フルオロエタン (HCFC-151)	1-Chloro-1-fluoroethane (HCFC-151)	-	1615-75-4
				ジクロロジフルオロエタン (HCFC 132)	Dichlorodifluoroethane (HCFC 132)	-	25915-78-0
				1,2-ジクロロ-1,1-ジフルオロエタン (HCFC 132b)	1,2-dichloro-1,1-difluoroethane (HCFC 132b)	-	1649-08-7
				1,1-ジクロロ-1,2-ジフルオロエタン (HCFC 132c)	1,1-dichloro-1,2-difluoroethane (HCFC 132c)	-	1842-05-3
				1,1-ジクロロ-2,2-ジフルオロエタン	1,1-dichloro-2,2-difluoroethane	-	471-43-2
				1,2-ジクロロ-1,2-ジフルオロエタン	1,2-dichloro-1,2-difluoroethane	-	431-06-1
				クロロトリフルオロエタン (HCFC 133)	Chlorotrifluoroethane (HCFC 133)	-	1330-45-6
				1-クロロ-1,2,2-トリフルオロエタン	1-chloro-1,2,2-trifluoroethane	-	1330-45-6
				2-クロロ-1,1,1-トリフルオロエタン (HCFC-133a)	2-chloro-1,1,1-trifluoroethane (HCFC-133a)	-	75-88-7
				ジクロロフルオロエタン(HCFC 141)	Dichlorofluoroethane(HCFC 141)	-	1717-00-6; (25167-88-8)
				1,1-ジクロロ-1-フルオロエタン (HCFC-141b)	1,1-dichloro-1-fluoroethane (HCFC-141b)	-	1717-00-6
				1,2-ジクロロ-1-フルオロエタン	1,2-dichloro-1-fluoroethane	-	430-57-9
				クロロジフルオロエタン (HCFC 142)	Chlorodifluoroethane (HCFC 142)	-	25497-29-4
				1-クロロ-1,1-ジフルオロエタン (HCFC142b)	1-chloro-1,1-difluoroethane (HCFC142b)	-	75-68-3
				1-クロロ-1,2-ジフルオロエタン (HCFC142a)	1-chloro-1,2-difluoroethane (HCFC142a)	-	25497-29-4
ヘキサクロロフルオロプロパン (HCFC 221)	Hexachlorofluoropropane (HCFC 221)	-	134237-35-7				
ペンタクロロジフルオロプロパン (HCFC 222)	Pentachlorodifluoropropane (HCFC 222)	-	134237-36-8				
テトラクロロトリフルオロプロパン (HCFC 223)	Tetrachlorotrifluoropropane (HCFC 223)	-	134237-37-9				
トリクロロテトラフルオロプロパン (HCFC 224)	Trichlorotetrafluoropropane (HCFC 224)	-	134237-38-0				
ジクロロペンタフルオロプロパン, (エチン, フルオロ-)(HCFC225)	Dichloropentafluoropropane, (Ethyne, fluoro-) (HCFC 225)	-	127564-92-5; (2713-09-9)				
2,2-ジクロロ-1,1,1,3,3-ペンタフルオロプロパン(HCFC 225aa)	2,2-Dichloro-1,1,1,3,3-pentafluoropropane(HCFC 225aa)	-	128903-21-9				
2,3-ジクロロ-1,1,1,2,3-ペンタフルオロプロパン (HCFC 225ba)	2,3-Dichloro-1,1,1,2,3-pentafluoropropane (HCFC 225ba)	-	422-48-0				
1,2-ジクロロ-1,1,2,3,3-ペンタフルオロプロパン (HCFC 225bb)	1,2-Dichloro-1,1,2,3,3-pentafluoropropane (HCFC 225bb)	-	422-44-6				
3,3-ジクロロ-1,1,1,2,2-ペンタフルオロプロパン (HCFC 225ca)	3,3-Dichloro-1,1,1,2,2-pentafluoropropane (HCFC 225ca)	-	422-56-0				
1,3-ジクロロ-1,1,2,2,3-ペンタフルオロプロパン (HCFC 225cb)	1,3-Dichloro-1,1,2,2,3-pentafluoropropane (HCFC 225cb)	-	507-55-1				
1,1-ジクロロ-1,2,2,3,3-ペンタフルオロプロパン(HCFC 225cc)	1,1-Dichloro-1,2,2,3,3-pentafluoropropane(HCFC 225cc)	-	13474-88-9				
1,2-ジクロロ-1,1,3,3,3-ペンタフルオロプロパン (HCFC 225da)	1,2-Dichloro-1,1,3,3,3-pentafluoropropane (HCFC 225da)	-	431-86-7				
1,3-ジクロロ-1,1,2,3,3-ペンタフルオロプロパン (HCFC 225ea)	1,3-Dichloro-1,1,2,3,3-pentafluoropropane (HCFC 225ea)	-	136013-79-1				
1,1-ジクロロ-1,2,3,3,3-ペンタフルオロプロパン(HCFC 225eb)	1,1-Dichloro-1,2,3,3,3-pentafluoropropane(HCFC 225eb)	-	111512-56-2				

別紙 5. (続き)

10/11

大分類	クライテリア	JGPSS物質群分類No.	JIG物質群 <JIG-101 Ed 2.0 別表Aの表Aより >	JIG例示物質名 (和名) <JIG-101 Ed 2.0 別表Bより>	Substance name (英語名) <JIG-101 Ed 2.0 別表Bより>	金属換算係数	CAS No.
その他	R	C04	オゾン層破壊物質 (ハイドロクロロフル オロカーボン類 /異性体) (続き)	クロロヘキサフルオロプロパン (HCFC 226)	Chlorohexafluoropropane (HCFC 226)	-	134308-72-8
				ペンタクロロフルオロプロパン (HCFC 231)	Pentachlorofluoropropane (HCFC 231)	-	134190-48-0
				テトラクロロジフルオロプロパン (HCFC 232)	Tetrachlorodifluoropropane (HCFC 232)	-	134237-39-1
				トリクロロトリフルオロプロパン (HCFC 233)	Trichlorotrifluoropropane (HCFC 233)	-	134237-40-4
				1,1,1-トリクロロ-3,3,3-トリフルオロプロパン	1,1,1-Trichloro-3,3,3-trifluoropropane	-	7125-83-9
				ジクロロテトラフルオロプロパン (HCFC 234)	Dichlorotetrafluoropropane (HCFC 234)	-	127564-83-4
				クロロペンタフルオロプロパン (HCFC 235)	Chloropentafluoropropane (HCFC 235)	-	134237-41-5
				1-クロロ-1,1,3,3,3-ペンタフルオロプロパン	1-Chloro-1,1,3,3,3-pentafluoropropane	-	460-92-4
				テトラクロロフルオロプロパン (HCFC 241)	Tetrachlorofluoropropane (HCFC 241)	-	134190-49-1
				トリクロロジフルオロプロパン (HCFC 242)	Trichlorodifluoropropane (HCFC 242)	-	134237-42-6
				ジクロロトリフルオロプロパン (HCFC 243)	Dichlorotrifluoropropane (HCFC 243)	-	134237-43-7
				1,1-ジクロロ1,2,2-トリフルオロプロパン	1,1-dichloro-1,2,2-trifluoropropane	-	7125-99-7
				2,3-ジクロロ1,1,1-トリフルオロプロパン	2,3-dichloro-1,1,1-trifluoropropane	-	338-75-0
				3,3-ジクロロ1,1,1-トリフルオロプロパン	3,3-Dichloro-1,1,1-trifluoropropane	-	460-69-5
				クロロテトラフルオロプロパン (HCFC 244)	Chlorotetrafluoropropane (HCFC 244)	-	134190-50-4
				3-クロロ-1,1,2,2-テトラフルオロプロパン	3-chloro-1,1,2,2-tetrafluoropropane	-	679-85-6
				トリクロロフルオロプロパン (HCFC 251)	Trichlorofluoropropane (HCFC 251)	-	134190-51-5
				1,1,3-トリクロロ-1-フルオロプロパン	1,1,3-trichloro-1-fluoropropane	-	818-99-5
				ジクロロジフルオロプロパン (HCFC 252)	Dichlorodifluoropropane (HCFC 252)	-	134190-52-6
				クロロトリフルオロプロパン (HCFC 253)	Chlorotrifluoropropane (HCFC 253)	-	134237-44-8
				3-クロロ-1,1,1-トリフルオロプロパン (HCFC 253fb)	3-chloro-1,1,1-trifluoropropane (HCFC 253fb)	-	460-35-5
				ジクロロフルオロプロパン (HCFC 261)	Dichlorofluoropropane (HCFC 261)	-	134237-45-9
				1,1-ジクロロ1-フルオロプロパン	1,1-dichloro-1-fluoropropane	-	7799-56-6
				クロロジフルオロプロパン (HCFC 262)	Chlorodifluoropropane (HCFC 262)	-	134190-53-7
				2-クロロ-1,3-ジフルオロプロパン	2-chloro-1,3-difluoropropane	-	102738-79-4
				クロロフルオロプロパン (HCFC 271)	Chlorofluoropropane (HCFC 271)	-	134190-54-8
				2-クロロ-2-フルオロプロパン	2-chloro-2-fluoropropane	-	420-44-0
R	C06	放射性物質	ウラン -238	Uranium-238	-	7440-61-1	
			ラドン	Radon	-	10043-92-2	
			アメリシウム-241	Americium-241	-	14596-10-2	
			トリウム-232	Thorium-232	-	7440-29-1	
			セシウム (放射性同位元素のみ)	Cesium (Radioactive Isotopes only)	-	7440-46-2 (Cs-137 010045-97-3)	
			ストロンチウム (放射性同位元素のみ)	Strontium (Radioactive Isotopes only)	-	(elemental 7440-24-6) (Sr- 90 10098-97-2)	
			その他の放射性物質	Other radioactive substances	-	-	
R	C07	ホルムアルデヒド	ホルムアルデヒド	Formaldehyde	-	50-00-0	

別紙 5. (続き)

11/11

大分類	クライテリア	JGPSSI物質群分類No.	JIG物質群 <JIG-101 Ed 2.0 別表Aの表Aより>	JIG例示物質名 (和名) <JIG-101 Ed 2.0 別表Bより>	Substance name (英語名) <JIG-101 Ed 2.0 別表Bより>	金属換算係数	CAS No.
その他	R	C08	フェノール、2-(2H-ベンゾトリアゾール-2-yl)-4,6-ビス(1,1-ジメチルエチル)	フェノール、2-(2H-ベンゾトリアゾール-2-yl)-4,6-ビス(1,1-ジメチルエチル)	Phenol,2-(2H-benzotriazol-2-yl)-4,6-bis(1,1-dimethylethyl)	-	3846-71-7
	R	C09	フタル酸エステル類 DEHP,DBP,BBP	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル) (DEHP)	Bis (2-ethylhexyl) phthalate (DEHP)	-	117-81-7
				フタル酸ジブチル(DBP)	Dibutylphthalate (DBP)	-	84-74-2
				フタル酸ブチルベンジル (BBP)	Butyl benzyl phthalate (BBP)	-	85-68-7
	R	C10	フタル酸エステル類 DINP,DIDP,DNOP	フタル酸ジイソニル (DINP)	Diisononyl phthalate (DINP)	-	28553-12-0 68515-48-0
				フタル酸ジイソデシル (DIDP)	1,2-Benzenedicarboxylic acid diisodecyl ester (DIDP)	-	26761-40-0 68515-49-1
				フタル酸ジ-n-オクチル (DNOP)	Di-n-octyl phthalate (DNOP)	-	117-84-0

別紙 6. 調査回答フォーマット (Ver.4 データフォーマット)

出カファイル(JGPファイル)仕様

1 行コード

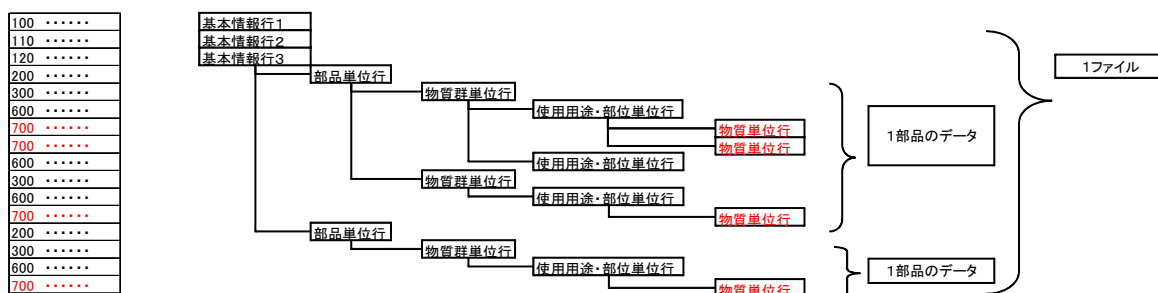
基本情報行1	行コード 100
基本情報行2	行コード 110
基本情報行3	行コード 120
部品単位行	行コード 200
物質群単位行	行コード 300
物質単位行	行コード 400 (未使用)
材料単位行	行コード 500 (未使用)
使用用途・部位単位行	行コード 600
物質単位行	行コード 700

上記の9類の行を設定し、行の先頭は各コードを記述する
データの関係は、行の順番により表す

2 化学物質用JGPファイル構成Ver.4.00

- ・1ファイルに基本情報行1, 2, 3は各1行とする
- ・1ファイルに複数の部品が存在可能
- ・1つの部品に対して複数の物質群が対応可能
- ・1つの物質群に対して複数の使用用途・部位が対応可能
- ・1つの使用用途・部位に対して複数の物質単位が対応可能
- ・1つの部品に含まれる物質群は、部品単位行の次の行の物質群単位行として記述する
- ・1つの物質群に対応する使用用途・部位は、物質群単位行の次の行の使用用途・部位単位行として記述する
- ・データの区切りは、TABとする

JGPファイルイメージ



Ver4.00データフォーマット

文字種別
 半角数 → 半角数字
 半角英 → 半角英字
 半角英数 → 半角英字と半角数字
 ※ 日本語版、中国語版で出力した場合は、全角文字も可能

※1 運用上使用しない

基本情報行1

データ順	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
項目	行コード	言語フラグ	フォーマットバージョン 注1	整理番号	依頼元記入日	調査単位質量の単位 ※1	回答質量の単位 ※1	ソール名称	回答元記入日	回答形式
長さ(byte)	3	1	40 以下	10	10	1	1	40 以下	10	1
文字種別	半角数	半角数	半角英数	半角英数	半角数	半角数	半角数	半角英数	半角数	半角数
備考	100	0:日本語 1:英語 2:中国語	4.00		YYYY/MM/DD	1 mg 2 g 3 kg 4 t	1 mg 2 g 3 kg 4 t		YYYY/MM/DD	0:標準型 1:詳細型

基本情報行2

注1 使用用途マスタが変更になった場合は小数点以下1桁目を上げる。その他小変更の場合は、小数点以下2桁目を上げる。

データ順	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
項目	行コード	依頼元部署名(英語)	依頼元担当者名(英語)	依頼元電話番号	依頼元FAX番号	依頼元E-MAIL番号	依頼元管理項目1	依頼元管理項目2	依頼元管理項目3	依頼元会社名(英語)
長さ(byte)	3	200 以下	200 以下	100 以下	100 以下	100 以下	80 以下	80 以下	80 以下	200 以下
文字種別	半角数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数
備考	110									

11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
回答元住所(英語)	回答元部署名(英語)	回答元担当者名(英語)	回答元電話番号	回答元FAX番号	回答元E-MAIL番号	依頼元管理項目4	依頼元管理項目5	依頼元管理項目6	依頼元会社名(英語)
200 以下	200 以下	200 以下	100 以下	100 以下	100 以下	80 以下	80 以下	80 以下	200 以下
半角英数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数

21	22	23	24
依頼元DUNSナンバー	回答元DUNSナンバー	回答に関する追加情報(英語)	依頼元からの連絡事項(英語)
9	9	200 以下	200 以下
半角英数	半角英数	半角英数	半角英数

基本情報行3

データ順	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
項目	行コード	依頼元部署名(日本語/中国語)	依頼元担当者名(日本語/中国語)	回答元会社名(日本語/中国語)	回答元住所(日本語/中国語)	回答元部署名(日本語/中国語)	回答元記入者名(日本語/中国語)	依頼元会社名(日本語/中国語)	回答に関する追加情報(日本語/中国語)	依頼元からの連絡事項(日本語/中国語)
長さ(byte)	3	200 以下	40 以下	200 以下	200 以下	200 以下	40 以下	200 以下	200 以下	200 以下
文字種別	半角数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数
備考	120									

※基本情報3については、日本語版として出力した場合は日本語項目、中国語版として出力した場合は中国語項目が出力される。(英語版として出力した場合は、行コードのみ)

部品単位行

データ順	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
項目	行コード	依頼元の製品/部品の番号	依頼元の製品/部品/材料の名称	依頼元項目1	依頼元項目2	依頼元項目3	メーカー名	回答元の製品/部品/材料の番号	回答元項目1	回答元項目2
長さ(byte)	4	200 以下	160 以下	40 以下	40 以下	40 以下	200 以下	200 以下	200 以下	200 以下
文字種別	半角数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数
備考	200									

11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
回答元項目3	調査単位	調査単位質量(g/調査単位)	オゾン層破壊物質使用 ※1	含有有無 ※1	予備7 ※1	予備8 ※1	予備9 ※1	予備10 ※1	予備11 ※1
200 以下	20 以下	20 以下	1	1	80 以下	80 以下	80 以下	80 以下	80 以下
半角英数	半角英数	半角数	半角数	半角数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数

21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
予備12 ※1	データバージョン	改訂日	材料グレードNo.	金属記号・JIS記号	メーカー着色No.	板厚(mm)	色	径(mm)	回答元の製品/部品/材料の名称
80 以下	40 以下	10	60 以下	60 以下	40 以下	10 以下	60 以下	10 以下	160 以下
半角英数	半角英数	半角数	半角英数	半角英数	半角英数	半角数	半角英数	半角数	半角英数

31
含有総合判定
1
半角数
0:N 注2
1:Y

注2 下位の物質群単位行の「閾値レベルによる含有判定」に、Yが1つでもあればY、全てNならばN。ただし、1つでも空白(Null)がある場合は空白(Null)。

物質群単位行

データ順	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
項目	行コード	物質群分類No	含有量自動 ※1	総含有量(mg)	使用部位 ※1	使用目的 ※1	予備13 ※1	予備14 ※1	予備15 ※1	閾値レベルによる含有判定
長さ(byte)	3	3	20 以下	20 以下	80 以下	80 以下	80 以下	80 以下	80 以下	1
文字種別	半角数	半角英数	半角英数	半角数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数	半角英数	半角数
備考	300									0:N 1:Y

11
含有化学物質に関する追記事項
120 以下
半角英数

使用用途・部位単位行

データ順	1	2	3	4	5	6	7
項目	行コード	使用用途分類コード	使用用途・目的	使用部位	含有量(mg)	(最大)含有率(ppm) ※5	含有化学物質に関する追記事項 ※1
長さ(byte)	3	12 以下	120 以下	120 以下	20 以下	20 以下	80 以下
文字種別	半角数	半角英数	半角英数	半角英数	半角数	半角数	半角英数
備考	600						

物質単位行

データ順	1	2	3	4	5	6	7
項目	行コード	CAS.No.	調査単位あたりの化合物含有量(mg)	使用用途・目的	使用部位	調査単位あたりの質量濃度(自動計算)	含有化学物質に関する追記事項
長さ(byte)	3	20 以下	20 以下	120 以下	120 以下	20 以下	120 以下
文字種別	半角数	半角英数	半角数	半角英数	半角英数	半角数	半角英数
備考	700						

別紙 7.

JGPSSI: 手書き用 Ver.4 調査回答フォーマット (JIG-101 Ed 2.0対応)

【依頼元および回答元の情報】

< 第一階層 >

1ページ

依頼元の情報	整理番号	
	依頼元記入日	
	会社名	
	DUNSナンバー	
	部署名	
	担当者名	
	電話番号	
	FAX番号	
	E-MAILアドレス	
	依頼元からの連絡事項	

回答元の情報	回答元記入日	
	会社名	
	DUNSナンバー	
	部署名	
	住所	
	担当者名	
	電話番号	
	FAX番号	
	E-MAILアドレス	
	回答に関する追加情報	

【製品/部品の基本情報】

製品/部品番号	製品/部品名称	メーカー名	型番	データバージョン	改訂日	調査単位	調査単位 質量	含有総合判 定(Y/N)
							(g)	

【含有化学物質群情報 - 含有判定/総含有量】

< 各項目の記載方法については「Ver.4: 製品含有化学物質調査回答マニュアル」参照 >

クライテリア	物質群分類 No.	物質群 (JIG-101 Ed 2.0)	閾値レベルによる 含有判定(Y/N)		総含有量 (mg)
R	A05	カドミウム/カドミウム化合物	Y	N	
R	A07	六価クロム化合物	Y	N	
R	A09	鉛/鉛化合物	Y	N	
R	A10	水銀/水銀化合物	Y	N	
R	A11	ニッケル	Y	N	
R	A17	トリブチルスズ=オキシド (TBTO, CAS.No.56-35-9)	Y	N	
R	A18	一部のトリブチルスズ (TBT) 及びトリフェニルスズ (TPT)	Y	N	
I	A19	酸化ベリリウム (CAS No. 1304-56-9)	Y	N	
R	A20	五酸化二ヒ素 (CAS No. 1303-28-2)	Y	N	
R	A21	三酸化二ヒ素 (CAS No. 1327-53-3)	Y	N	
R	B02	ポリ臭化ビフェニル類 (PBB類)	Y	N	
R	B03	ポリ臭化ジフェニルエーテル類 (PBDE類)	Y	N	
R	B14	Deca-BDE (PBDE) (CAS No.1163-19-5)	Y	N	
R	B11	ヘキサブロモシクロデカン (HBCDD) <すべての主要ジアステレオ異性体を含む> (CAS No. 25637-99-4, CAS No. 3194-55-6) (JIG-101 Ed 2.0の別表Bを参照)	Y	N	
I	B08	臭素系難燃剤 (PBB類、PBDE類およびHBCDDを除く)	Y	N	
R	B05	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB類) 及び特定代替物質 (JIG-101 Ed 2.0の別表Bを参照)	Y	N	
R	B15	ポリ塩化ターフェニル類 (PCT類)	Y	N	
R	B06	ポリ塩化ナフタレン (塩素数が3以上)	Y	N	
R	B09	短鎖型塩化パラフィン (炭素数10~13) (CAS No. 85535-84-8)	Y	N	
A	B16	リン酸トリス(2-クロロエチル) (TCEP, CAS.No.115-96-8)	Y	N	
R	B12	過塩素酸塩	Y	N	
R	B13	パーフルオロオクタンスルホン酸塩 (PFOS)	Y	N	
R	B10	フッ素系温室効果ガス (HFC, PFC, SF6)	Y	N	
I	B07	ポリ塩化ビニル (PVC)	Y	N	
R	C01	アスベスト類	Y	N	
R	C02	一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料	Y	N	
R	C04	オゾン層破壊物質	Y	N	
R	C06	放射性物質	Y	N	
R	C07	ホルムアルデヒド	Y	N	
R	C08	フェノール、2-(2H-ベンゾトリアゾール-2-yl)-4,6-ビス(1,1-ジメチルエチル) (CAS No. 3846-71-7)	Y	N	
R	C09	フタル酸エステル類 DEHP (CAS.No.117-81-7), DBP (CAS.No.84-74-2), BBP (CAS.No.85-68-7)	Y	N	
R	C10	フタル酸エステル類 DINP (CAS No.28553-12-0, CAS No.68515-48-0), DIDP (CAS No.26761-40-0, CAS No. 68515-49-1), DNOP (CAS.No.117-84-0)	Y	N	

物質群 分類No.	使用用途分類 コード	使用用途・目的	使用部位	最大均質材 料含有率 (ppm)	含有化学物質に関する追記事項
A05					
A07					
A09					
A10					
A11					
A17	(次ページに記入)	(次ページに記入)	(次ページに記入)		
A18					
A19					
A20	(次ページに記入)	(次ページに記入)	(次ページに記入)		
A21	(次ページに記入)	(次ページに記入)	(次ページに記入)		
B02					
B03					
B14					
B11	(次ページに記入)	(次ページに記入)	(次ページに記入)		
B08					
B05					
B15					
B06					
B09	(次ページに記入)	(次ページに記入)	(次ページに記入)		
B16	(次ページに記入)	(次ページに記入)	(次ページに記入)		
B12					
B13					
B10					
B07					
C01					
C02					
C04					
C06					
C07					
C08					
C09	(次ページに記入)	(次ページに記入)	(次ページに記入)		
C10					

【含有化学物質 - 詳細情報】 (続きあり)

<第三階層>

3ページ

物質群分類No. A17: トリブチルスズ=オキシド(TBTO)

使用用途分類コード:

A17-J-

CAS No.	EC No.	調査単位あたりの化合物含有量(mg)	使用用途・目的	使用部位	調査単位あたりの重量濃度(%)	含有化学物質に関する追記事項
56-35-9	200-268-0					

物質群分類No. A20: 五酸化二ヒ素

使用用途分類コード:

A20-J-

CAS No.	EC No.	調査単位あたりの化合物含有量(mg)	使用用途・目的	使用部位	調査単位あたりの重量濃度(%)	含有化学物質に関する追記事項
1303-28-2	215-116-9					

物質群分類No. A21: 三酸化二ヒ素

使用用途分類コード:

A21-J-

CAS No.	EC No.	調査単位あたりの化合物含有量(mg)	使用用途・目的	使用部位	調査単位あたりの重量濃度(%)	含有化学物質に関する追記事項
1327-53-3	215-481-4					

物質群分類No. B11: ヘキサブロモシクロドデカン(HBCDD) <全ての同位体を含む>

使用用途分類コード:

B11-J-

CAS No.	EC No.	調査単位あたりの化合物含有量(mg)	使用用途・目的	使用部位	調査単位あたりの重量濃度(%)	含有化学物質に関する追記事項
25637-99-4	247-148-4					
3194-55-6	221-695-9					
134237-50-6	-					
134237-51-7	-					
134237-52-8	-					

【含有化学物質 - 詳細情報】 (続き)

<第三階層>

4ページ

物質群分類No. B09: 短鎖型塩化パラフィン(炭素数10~13)

使用用途分類コード:

B09-J-

CAS No.	EC No.	調査単位あたりの化合物含有量(mg)	使用用途・目的	使用部位	調査単位あたりの重量濃度(%)	含有化学物質に関する追記事項
85535-84-8	287-476-5					

物質群分類No. B16: リン酸トリス(2-クロロエチル)(TCEP)

使用用途分類コード:

B16-J-

CAS No.	EC No.	調査単位あたりの化合物含有量(mg)	使用用途・目的	使用部位	調査単位あたりの重量濃度(%)	含有化学物質に関する追記事項
115-96-8	204-118-5					

物質群分類No. C09: フタル酸エステル類 DEHP (CAS No. 117-81-7), DBP (CAS No. 84-74-2), BBP (CAS No. 85-68-7)

使用用途分類コード:

C09-J-

CAS No.	EC No.	調査単位あたりの化合物含有量(mg)	使用用途・目的	使用部位	調査単位あたりの重量濃度(%)	含有化学物質に関する追記事項
117-81-7	204-211-0					
84-74-2	201-557-4					
85-68-7	201-622-7					

END



発行：グリーン調達調査共通化協議会